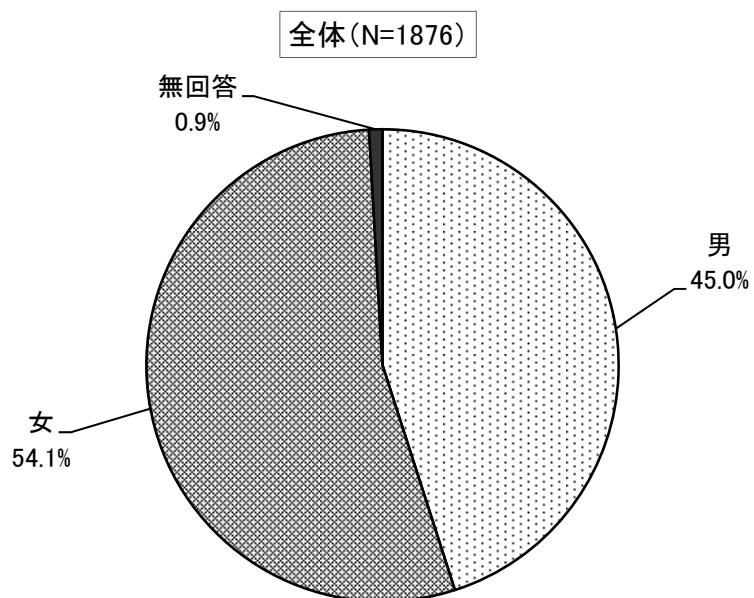


【特性について】

■性別【中学生以上向け】

(小学生:問1で同様の設問)

問1 あなたの性別に○をつけてください。

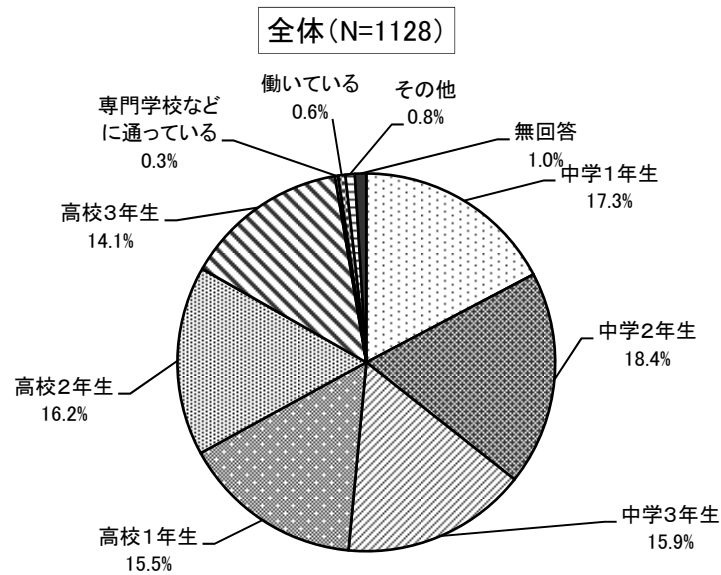


男性 45.0%、女性 54.1%となっている。

■学年など

【中学生以上向け】

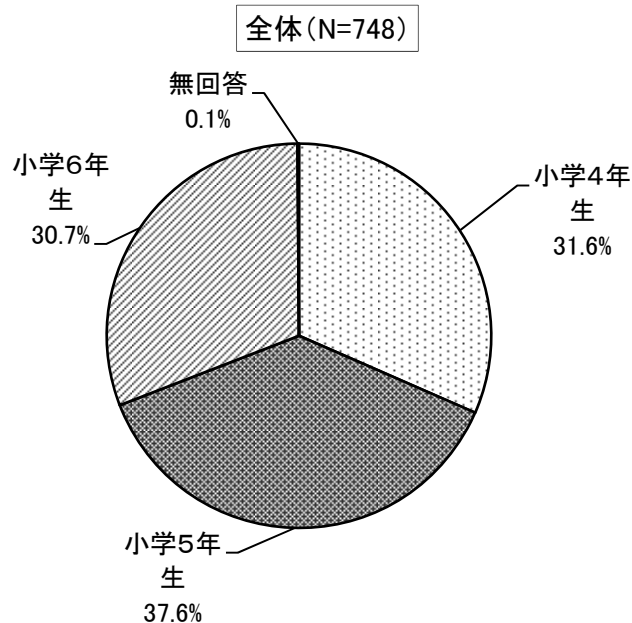
問2 あなたの今の状況に○をつけてください。



【中学生以上向け】問2について、中学生(51.6%)、高校生(45.8%)、専門学校などに通っている(0.3%)、働いている(0.6%)となっている。

【小学生向け】

問2 あなたの学年に○をつけてください。



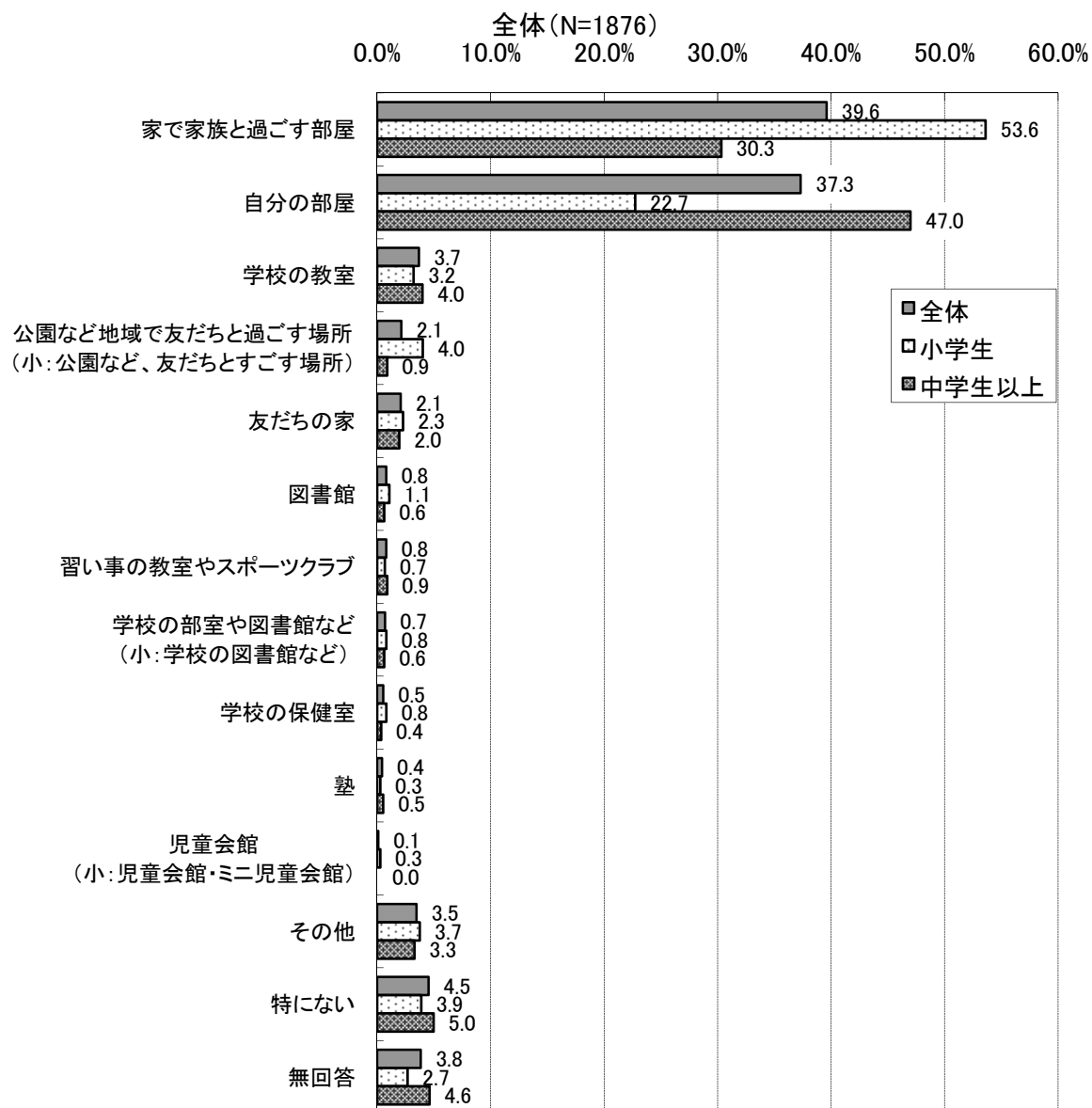
【小学生向け】問2について、小学4年生で31.6%、小学5年生で37.6%、小学6年生で30.7%となっている。

【あなたのふだんの生活について】

■ホッとでき、安心していられるのはどこか

【中学生以上向け】（小学生：問3で同様の設問）

問3 あなたがふだんの生活の中で、ホッとでき、安心していられるのはどんなところですか。
あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

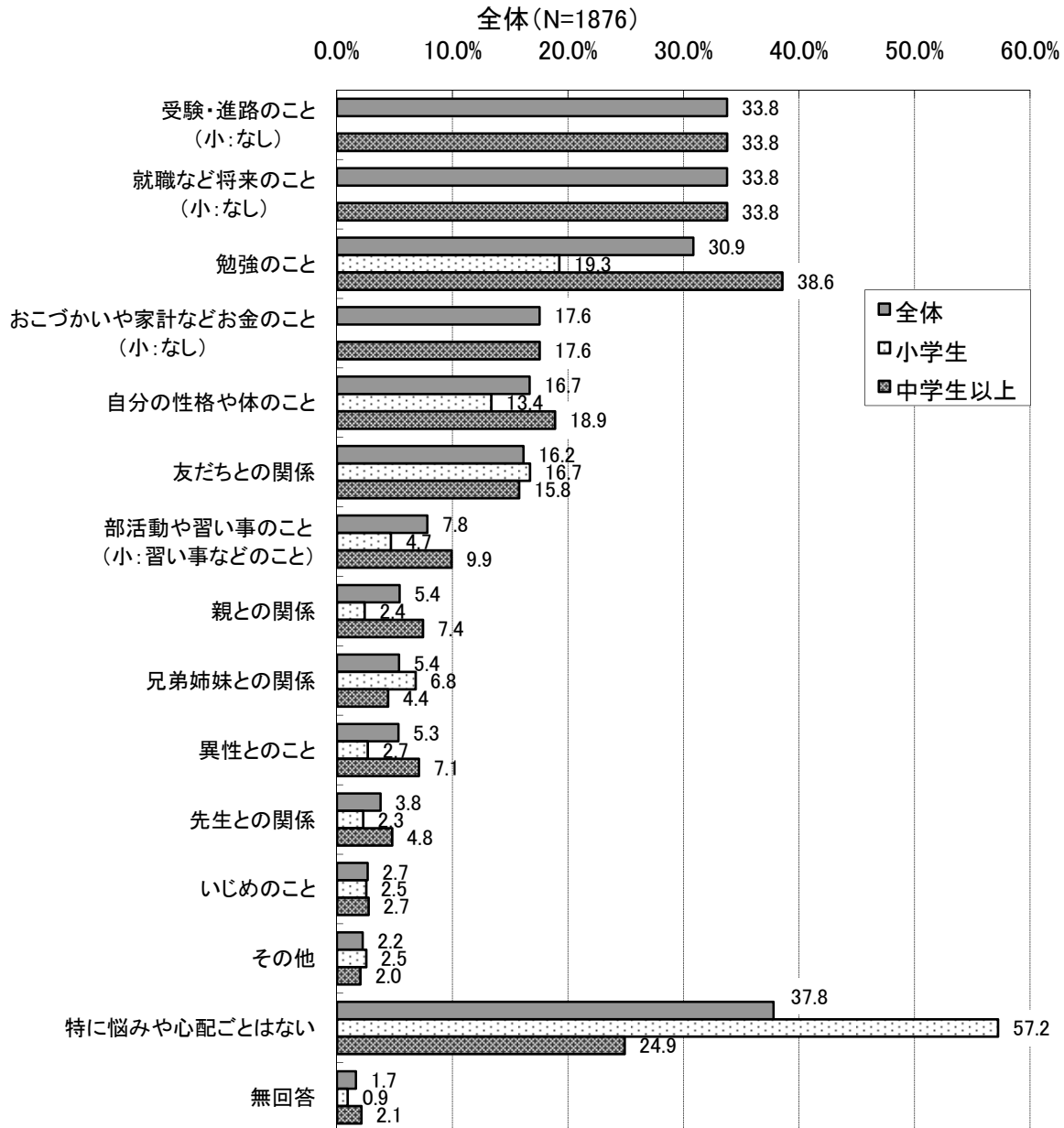


問3の全体についてみると、「家で家族と過ごす部屋」が 39.6%と最も多い回答となっている。次いで、「自分の部屋」(37.3%)となっており、他の項目は1割に満たない結果となっている。
また、小学生についてみると、「家で家族と過ごす部屋」が 53.6%と最も多い回答となっており、次いで、「自分の部屋」の 22.7%であるのに対し、中学生以上についてみると「自分の部屋」が 47.0%と最も多く、「家で家族と過ごす部屋」は 30.3%の2番目となっている。

■困っていることや悩みごとがあるか

【中学生以上向け】（小学生:問4で同様の設問）

問4 あなたは、日ごろの生活の中で何か困っていることや嫌なこと（悩みごと）がありますか。
あてはまるものにもいくつか○をつけてください。



問4の全体についてみると、小学生と中学生に共通の選択肢の中で最も多い回答は、「特に悩みや心配ごとはない」の 37.8%となっている。次いで、「勉強のこと」(30.9%)、「自分の性格や体のこと」(16.7%)、「友だちとの関係」(16.2%)の順となっている。

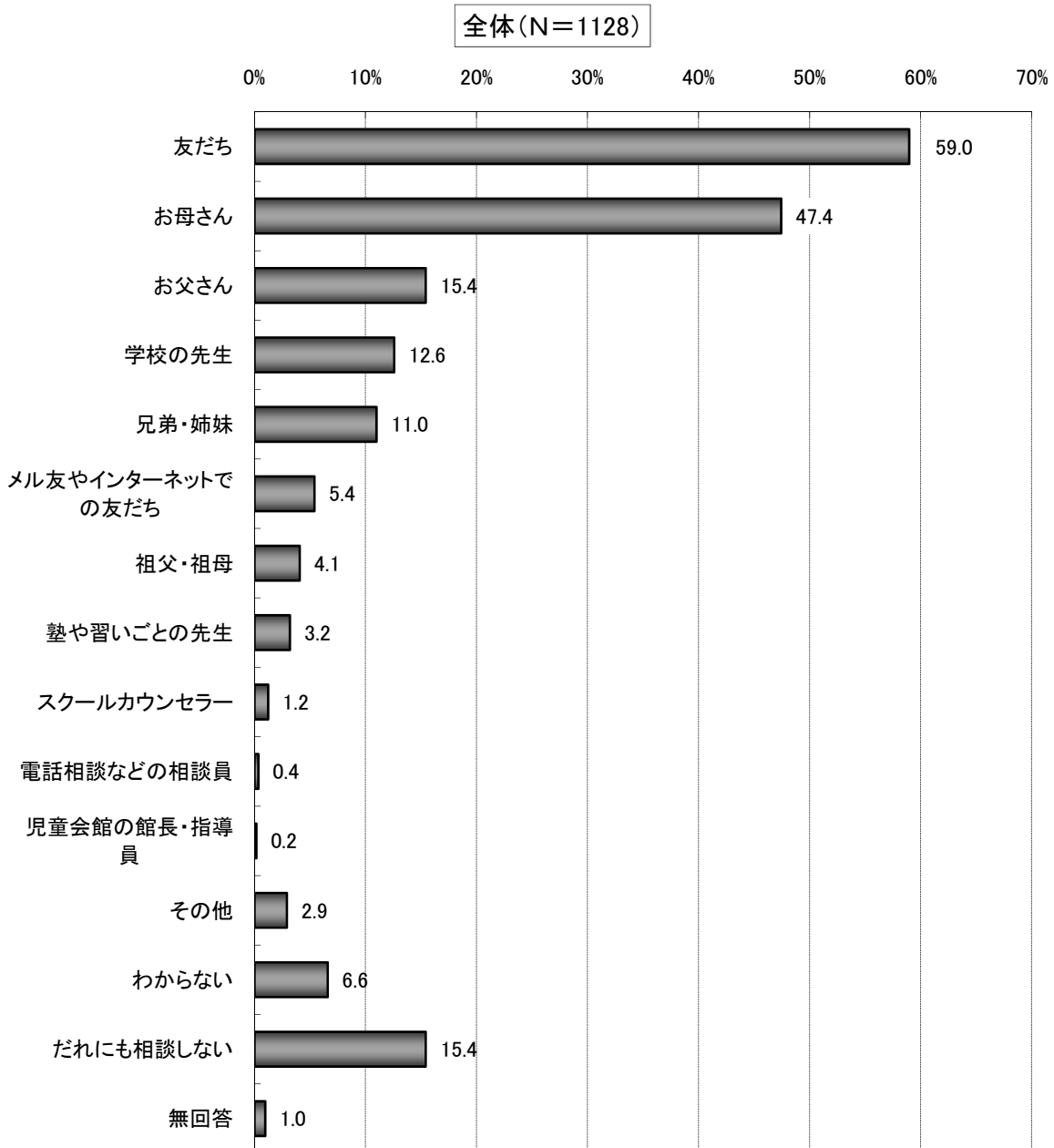
小学生についてみると、「特に悩みや心配ごとはない」が 57.2%と最も多い回答となっており、次いで、「勉強のこと」(19.3%)、「友だちとの関係」(16.7%)、「自分の性格や体のこと」(13.4%)の順となっている。

中学生についてみると、「特に悩みや心配ごとはない」が 24.9%と小学生に比べてほぼ半減し、「勉強のこと」が 38.6%と最も多い回答となり、次いで「受験・進路のこと」及び「就職など将来のこと」が 33.8%となっている。

■悩みごとをだれに相談するか

【中学生以上向け】

問5 あなたは、悩みごとをだれに相談しますか。
あてはまるものにもいくつでも○をつけてください。

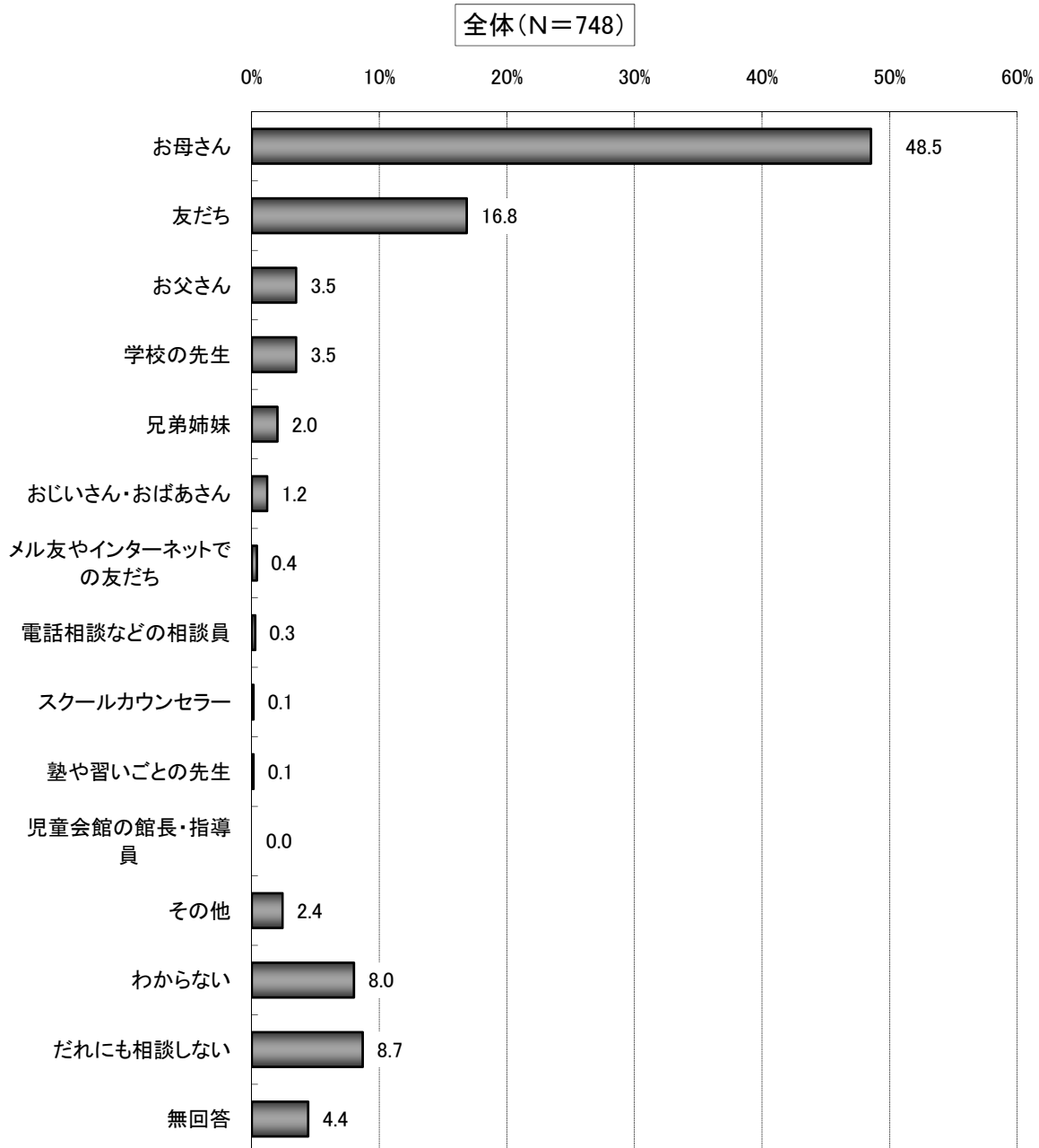


【中学生以上向け】問5について、「友だち」が 59.0%と最も多い回答となっている。次いで、「お母さん」が 47.4%、「お父さん」と「だれにも相談しない」が共に 15.4%となっている。

■悩みごとをだれに相談するか

【小学生向け】

問5 あなたは、なやみごとをだれに相談しますか。
あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

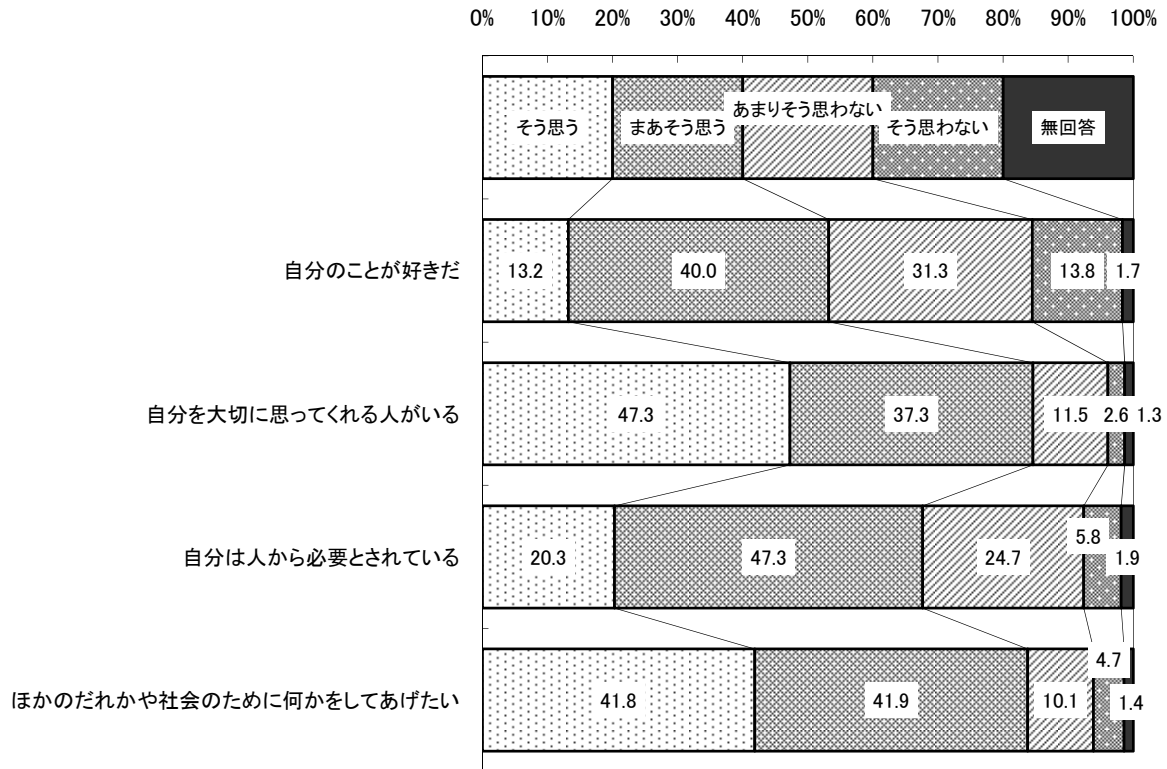


【小学生向け】問5について、「お母さん」が 48.5%と最も多い回答となっている。次いで、「友だち」が 16.8%、「だれにも相談しない」が 8.7%の順となっている。

■自分のことをどう思うか

【中学生以上】（小学生：設問なし）

問6 あなたは、自分自身のことについて、どのように思っていますか。
それぞれ、あてはまるものに1つだけ○をつけてください。



問6について、「自分のことが好きだ」については、『思う』（「そう思う」+「まあそう思う」）が 53.2%、『思わない』（「あまりそう思わない」+「そう思わない」）が 45.1%で、『思う』が上回る。

「自分を大切に思ってくれる人がいる」については、『思う』が 84.6%と8割を超える。また、4つの項目の中でも『思う』の割合が最も高い。

「自分は人から必要とされている」については、『思う』が 67.6%、『思わない』が 30.5%で『思う』が上回る。

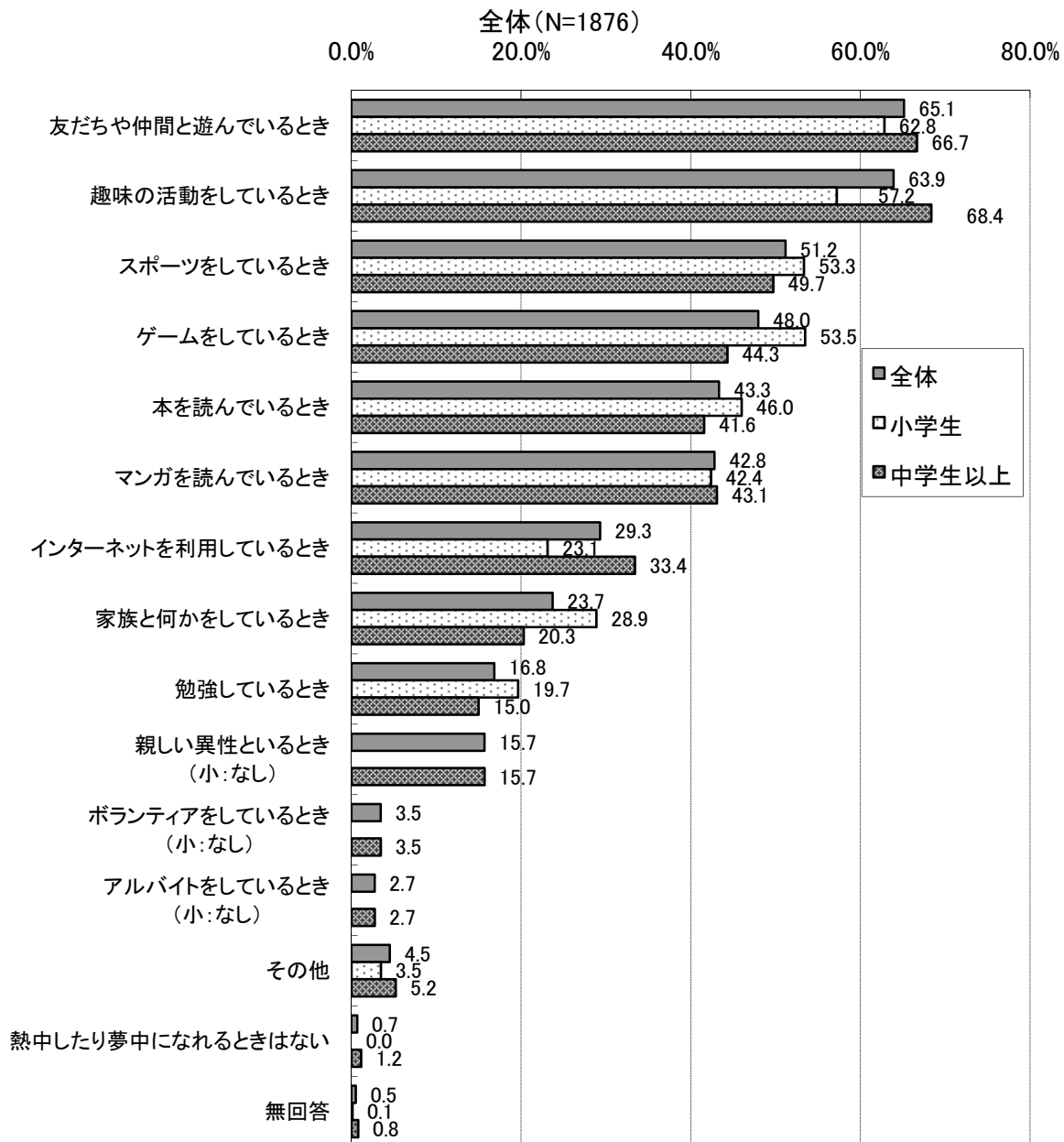
「ほかのだれかや社会のために何かをしてあげたい」については、『思う』が 83.7%と8割を超える。

【あなたが興味を持っていることや体験したことなどについて】

■熱中したり夢中になれるのはどんなときか

【中学生以上向け】（小学生：問6で同様の設問）

問7 あなたが、何かに熱中したり夢中になったりできるのはどんなときですか。
あてはまるものにいくつでも○をつけてください。



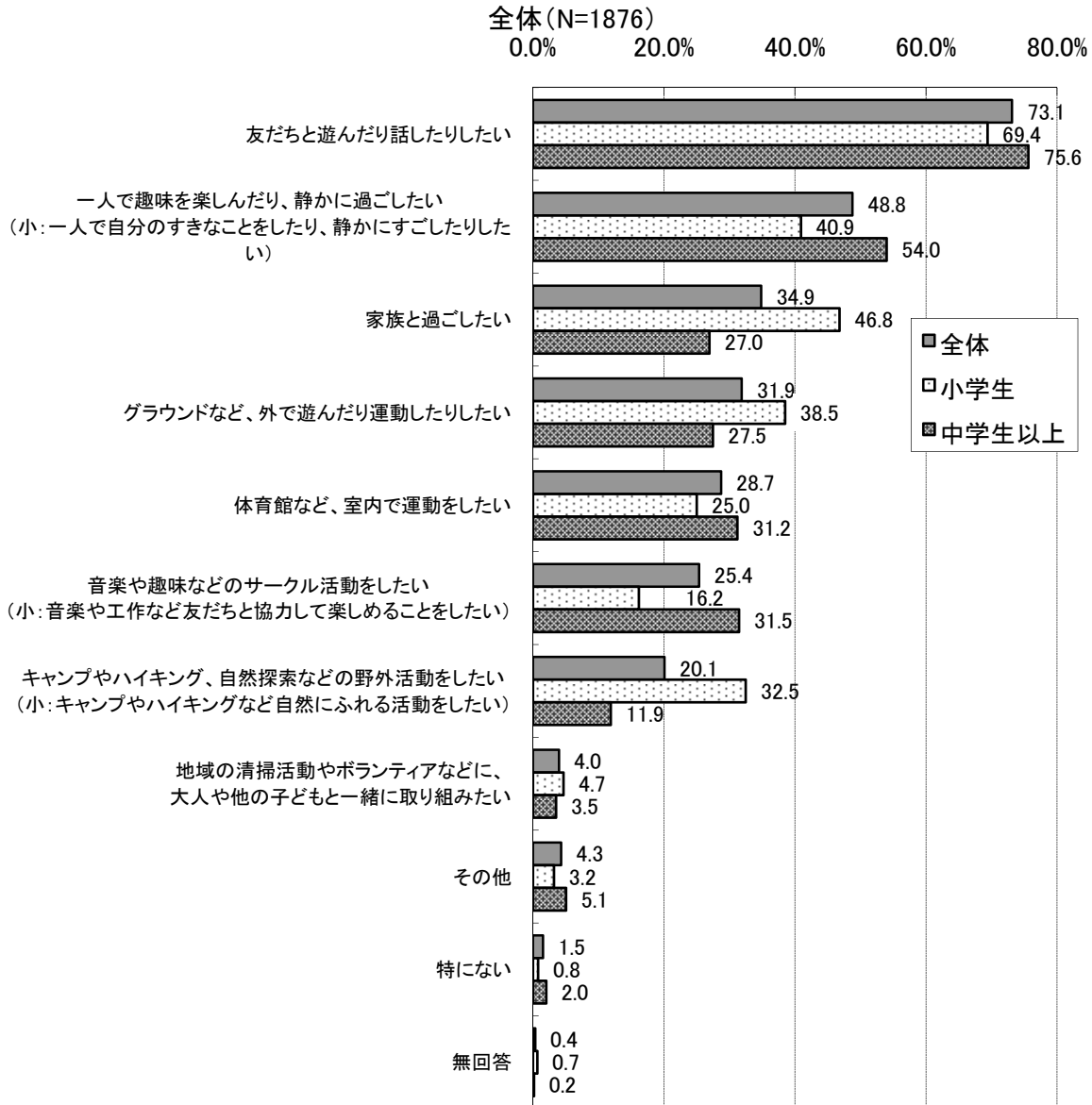
問7の全体についてみると、「友だちや仲間と遊んでいるとき」が 65.1%と最も多い回答となっている。次いで、「趣味の活動をしているとき」(63.9%)、「スポーツをしているとき」(51.2%)、「ゲームをしているとき」(48.0%)の順となっている。

「小学生」「中学生以上」についてみると、小学生では上位2つの順位は全体と変わらないが、中学生では、第1位が「趣味の活動をしているとき」となっている。また、小学生の第3位が「ゲームをしているとき」であるのに対し、中学生では、「スポーツをしているとき」となっている。

■放課後や休日をどのように過ごしたいか

【中学生以上向け】（小学生：問7で同様の設問）

問8 あなたは、放課後や休日をどのように過ごしたいと思いますか。
あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

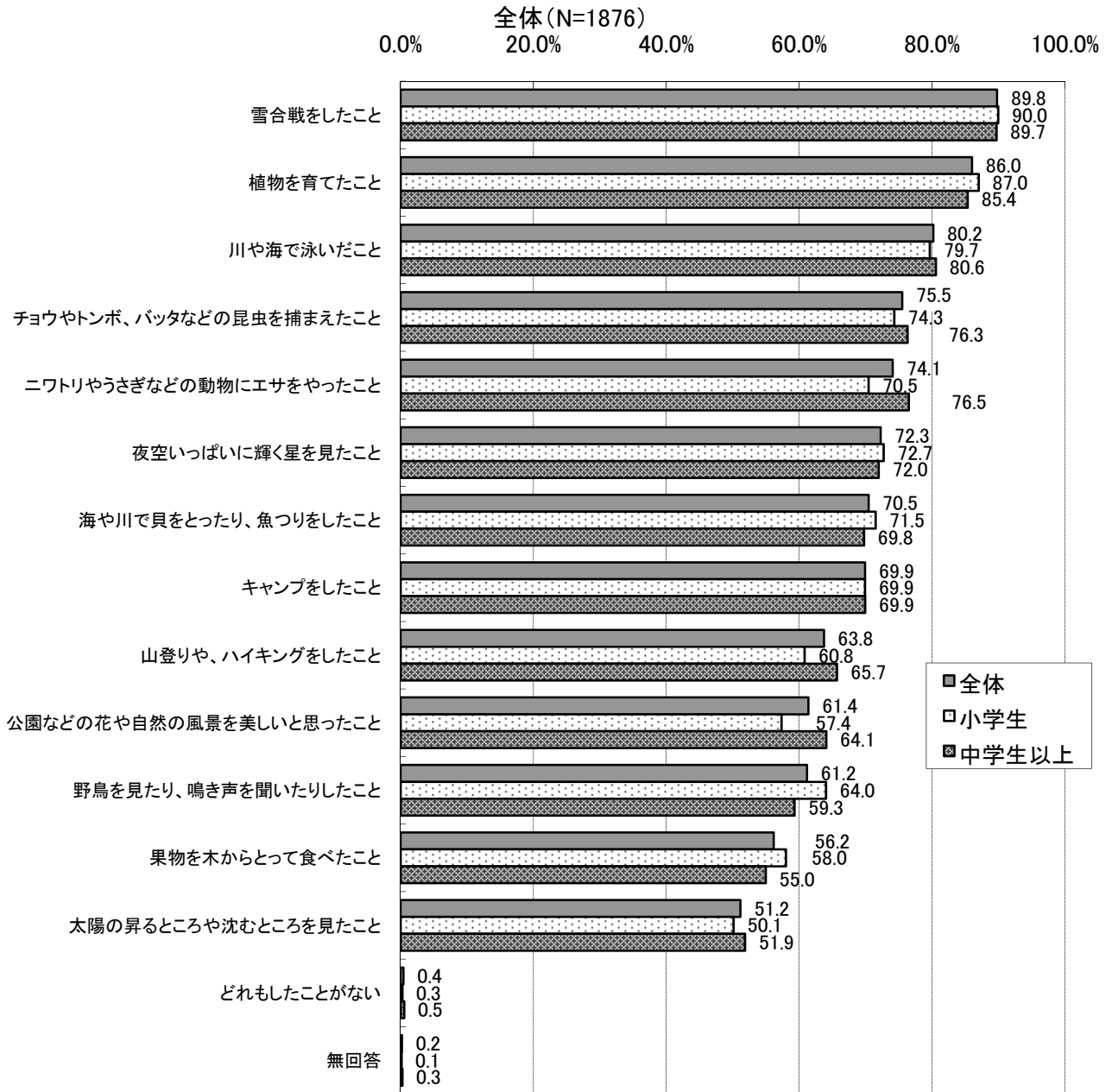


問8の全体についてみると、「友だちと遊んだり話したりしたい」が73.1%と最も多い回答となっている。次いで、「一人で趣味を楽しんだり、静かに過ごしたい」(48.8%)、「家族と過ごしたい」(34.9%)、「グラウンドなど、外で遊んだり運動したりしたい」(31.9%)の順となっている。
「小学生」「中学生以上」の別でみると、第1位は共に「友だちと遊んだり話したりしたい」となっている。小学生では次いで「家族と過ごしたい」が46.8%、「一人で趣味を楽しんだり、静かに過ごしたい」(40.9%)と続くのに対し、中学生では、「一人で趣味を楽しんだり、静かに過ごしたい」(54.0%)、「音楽や趣味などのサークル活動をしたい」(31.5%)が上位に位置している。

■これまでに体験したこと

【中学生以上向け】（小学生：問8で同様の設問）

問9 あなたは、次にあげるようなことをしたことがありますか。
あてはまるものすべてに○をつけてください。



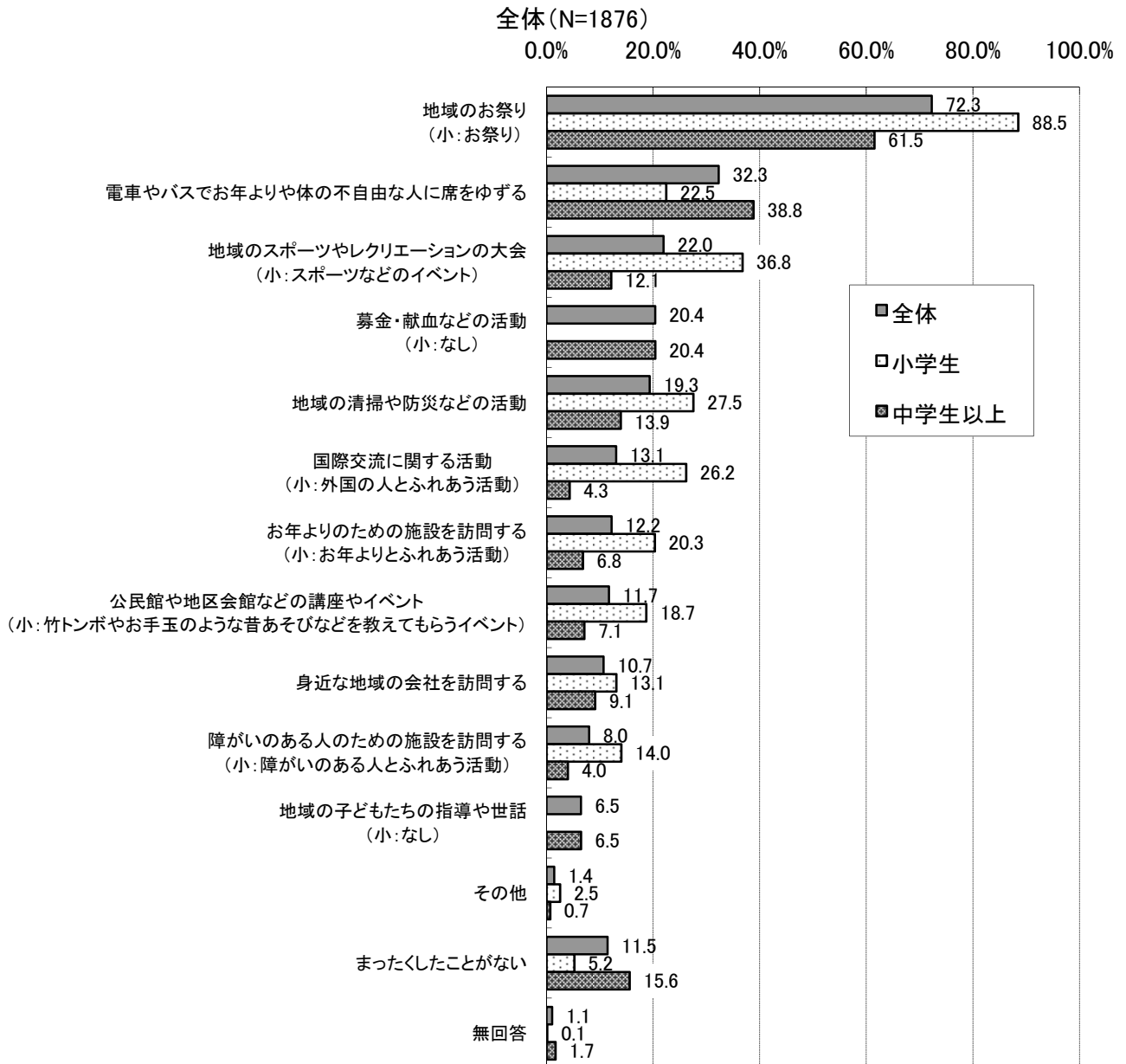
問9の全体についてみると、「雪合戦をしたこと」が 89.8%と最も多い回答となっている。次いで、「植物を育てたこと」(86.0%)、「川や海で泳いだこと」(80.2%)、「チョウやトンボ、バッタなどの昆虫を捕まえたこと」(75.5%)の順となっている。

「小学生」「中学生以上」の別でみても上位の項目に大きな傾向の違いは見られない。

■最近1年間、地域での参加や行動をしたことがあるか

【中学生以上向け】（小学生：問9で同様の設問）

問 10 あなたは、最近1年間で、住んでいる地域で次のような活動に参加したり、行動をしたりしたことがありますか。
あてはまるものすべてに○をつけてください。

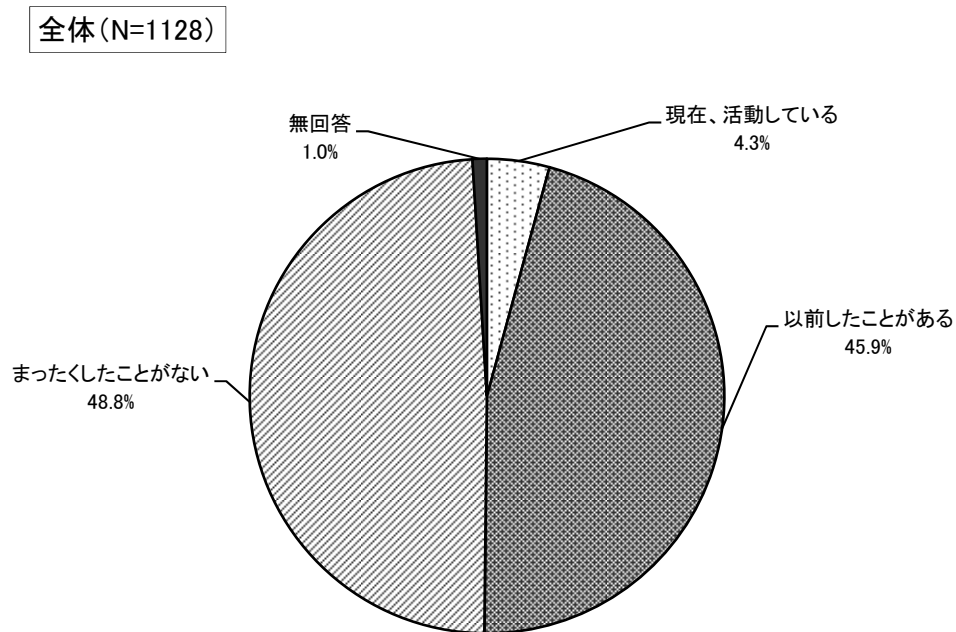


問10の全体についてみると、「(地域の)お祭り」が 72.3%と最も多い回答となっている。次いで「電車やバスでお年寄りや体の不自由な人に席をゆずる」(32.3%)、「地域のスポーツやレクリエーションの大会(小:スポーツなどのイベント)」(22.0%)の順となっている。
「小学生」「中学生以上」の別で見ると、小学生では、「お祭り」が 88.5%と最も多く9割近くに達している。次いで「地域のスポーツやレクリエーションの大会」(36.8%)、「清掃や防災などの活動」(27.5%)となっている。また、中学生で最も多い回答は、「地域のお祭り」であるが、61.5%と小学生に比べて 20 ポイント以上低くなっている。次いで、「電車やバスでお年寄りや体の不自由な人に席をゆずる」(38.8%)、「募金・献血などの活動」(20.4%)の順となっている。

■ボランティア活動をしたことがあるか

【中学生以上向け】（小学生：設問なし）

問11 あなたは、ボランティア活動をしたことがありますか。
あてはまるものに1つだけ○をつけてください。



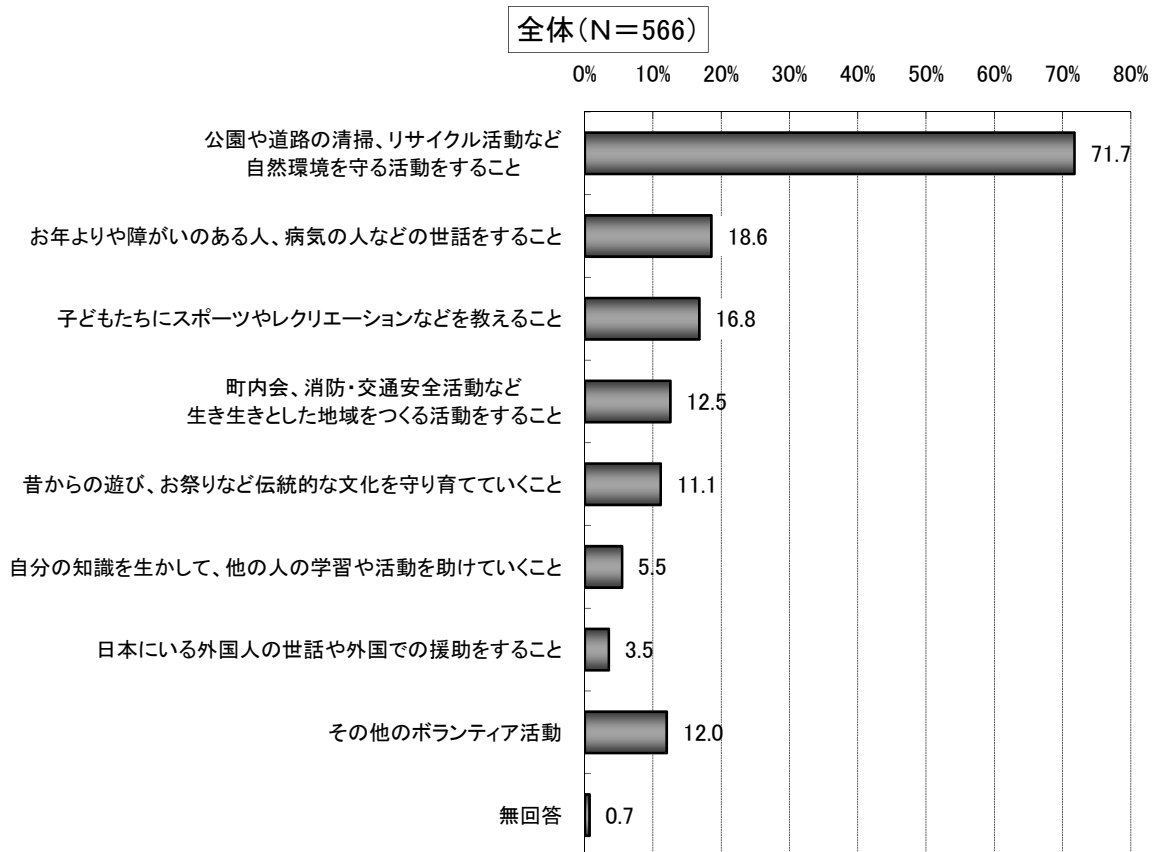
問11について、『活動の経験がある』（「現在、活動している」+「以前したことがある」）が 50.2%と5割に上り、「まったくしたことがない」（48.8%）をやや上回る。

■どんなボランティア活動をしたことがあるか

【中学生以上向け】（小学生：設問なし）

《問 11 で「現在、活動している」「以前したことがある」に○をつけた人にお聞きします。》

問 11 の1 どんなボランティアをしている(または、以前したことがあるか)のか、あてはまるものすべてに○をつけてください。



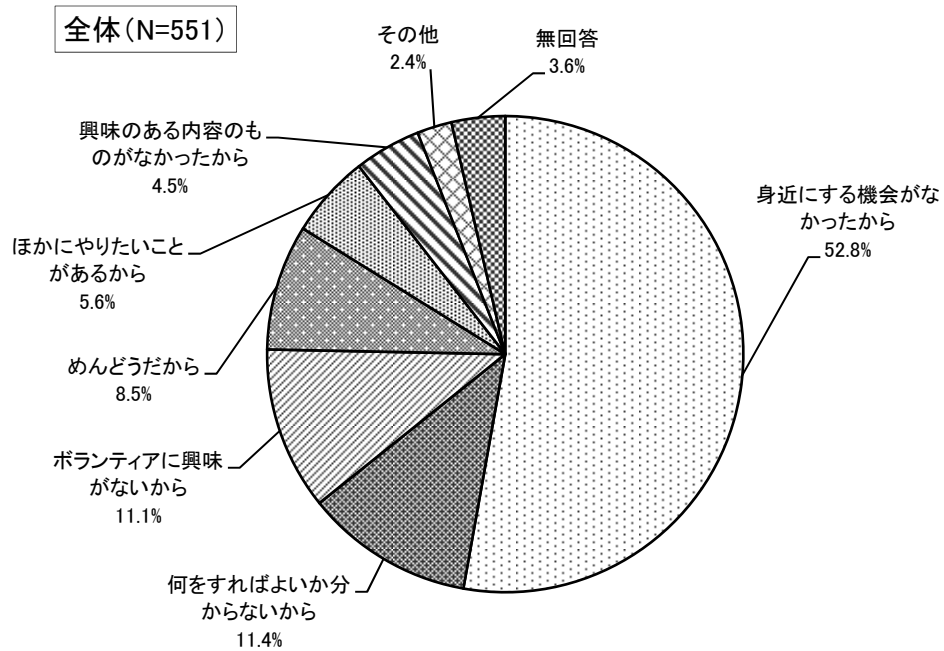
問11の1について、「公園や道路の清掃、リサイクル活動など自然環境を守る活動をする事」が 71.7%と最も多い回答となっている。次いで、「お年寄りや障がいのある人、病気の人などの世話をすること」(18.6%)、「子どもたちにスポーツやレクリエーションなどを教えること」(16.8%)の順となっている。

■ボランティア活動をしたことがない理由

【中学生以上向け】（小学生：設問なし）

《問 11 で「まったくしたことがない」に○をつけた人にお聞きします。》

問 11 の 2 それは、なぜですか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

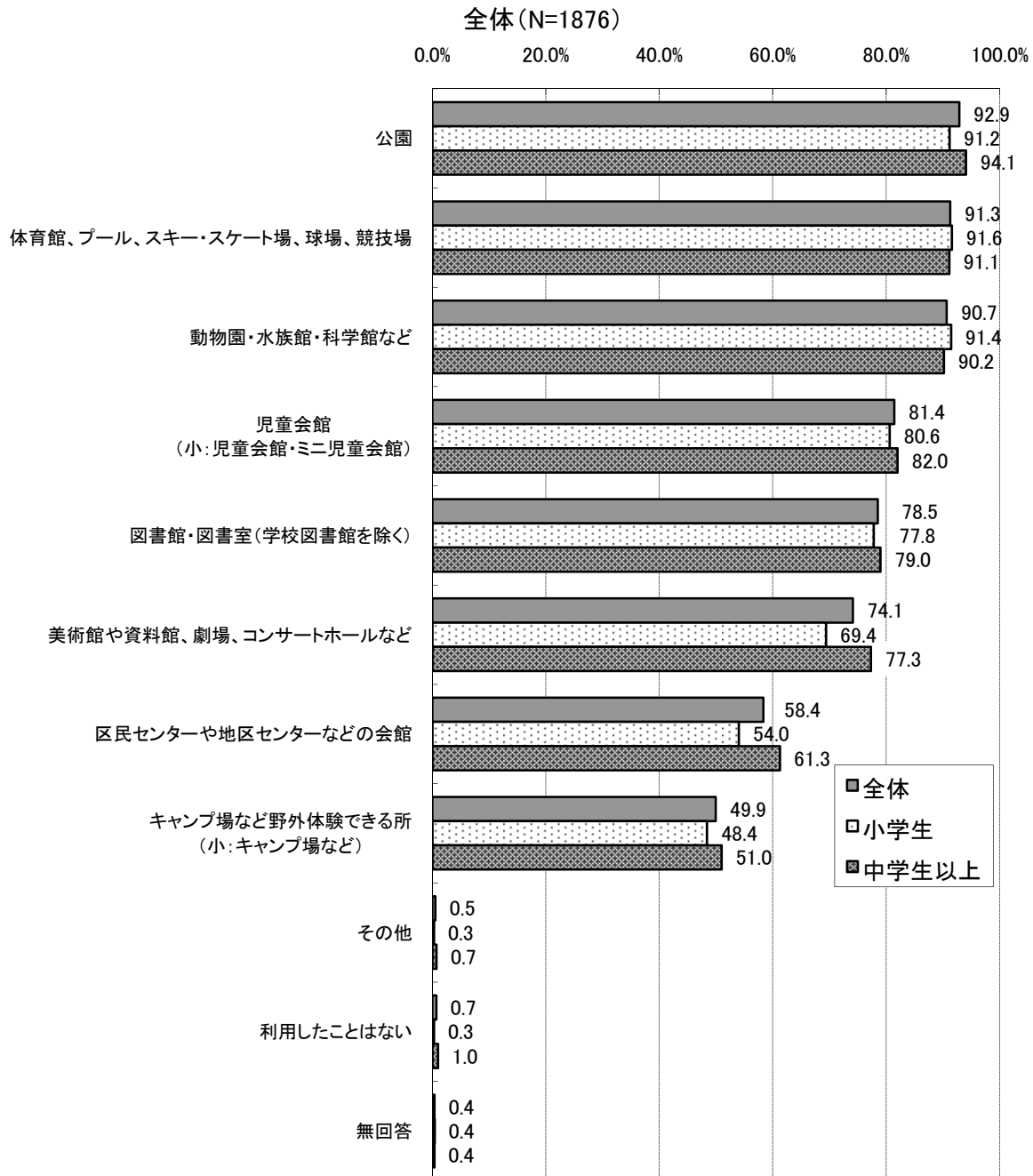


問11の2について、「身近にする機会がなかったから」が 52.8%と最も多い回答となっており、過半数に達している。次いで、「何をすればよいか分からないから」(11.4%)、「ボランティアに興味がないから」(11.1%)、「めんどうだから」(8.5%)の順となっている。

■市内の施設で利用したことのあるものはどれか

【中学生以上向け】（小学生：問10で同様の設問）

問12 あなたは、札幌市にある、次の施設のうち利用したことがあるものはどれですか。
あてはまるものすべてに○をつけてください。



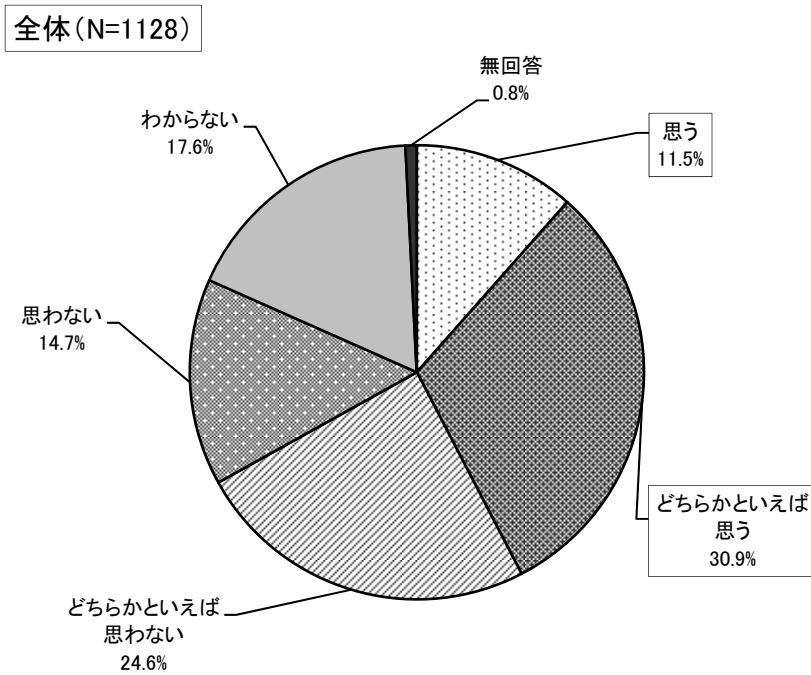
問12の全体についてみると、「公園」が92.9%最も多い回答となっている。次いで、「体育館、プール、スキー・スケート場、球場、競技場」(91.3%)、「動物園・水族館・科学館など」(90.7%)、「児童会館」(81.4%)の順となっている。

「小学生」「中学生以上」の別でも、順位の入替わりはあるものの上位3項目は「公園」「体育館、プール、スキー・スケート場、球場、競技場」「動物園・水族館・科学館など」と共通しており、いずれも9割を超える。

■札幌は子どもが自然、社会、文化体験しやすい環境だと思うか

【中学生以上向け】（小学生：設問なし）

問13 あなたは、今の札幌市は、子どもが、自然や文化、芸術などにふれ親しんだり、社会のしくみなどを学んだり、実際に体験したりしやすい環境だと思いますか。
あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

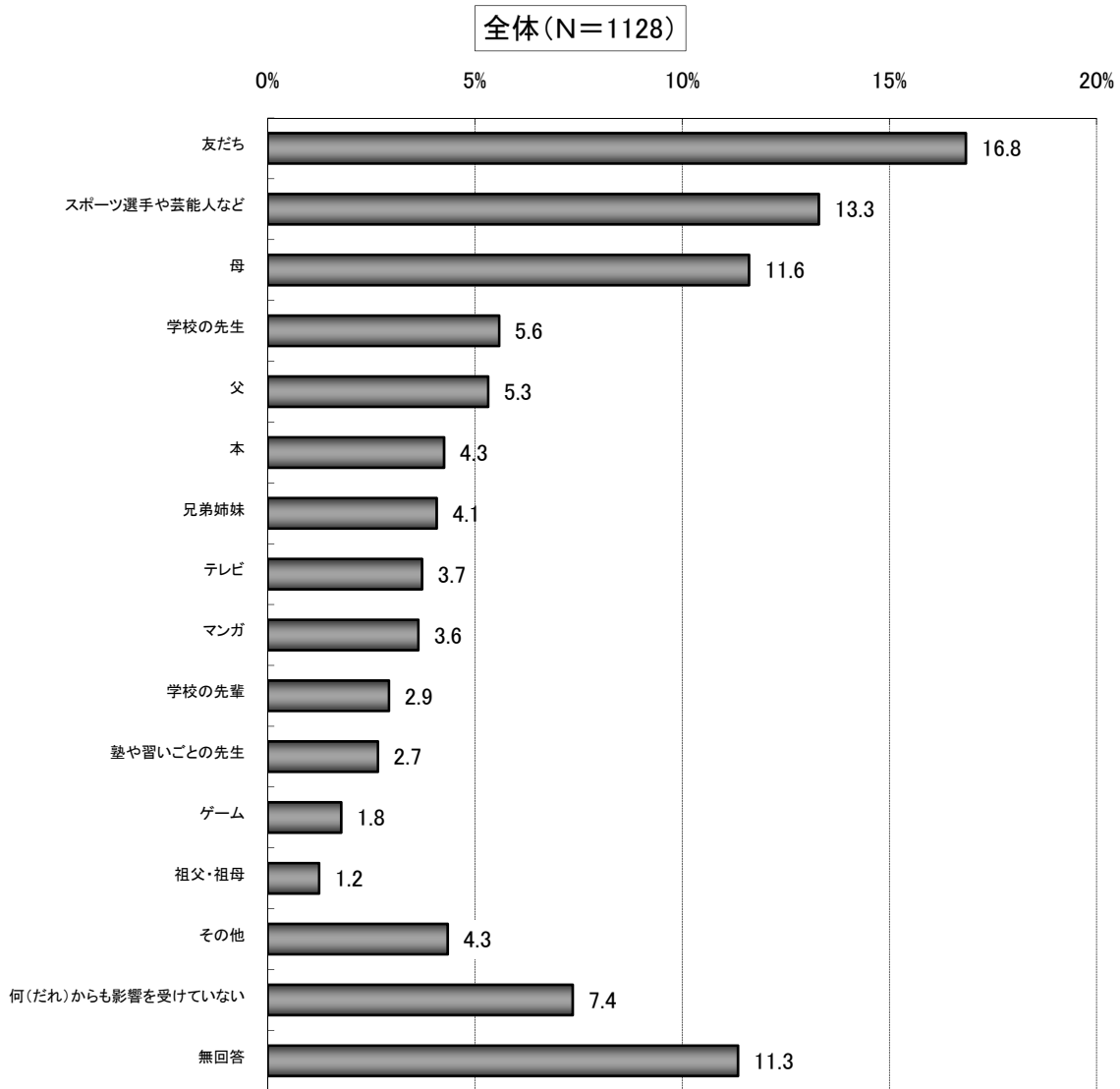


問13について、『思う』（「思う」+「どちらかといえば思う」）が 42.4%と、『思わない』（「思わない」+「どちらかといえば思わない」）の 39.3%をやや上回る。

■今まで最も強く影響を受けたもの・人

【中学生以上向け】（小学生：設問なし）

問 14 あなたは、今まで最も強く影響を受けたもの(人)は、何(だれ)ですか。
あてはまるものに1つだけ○をつけてください。



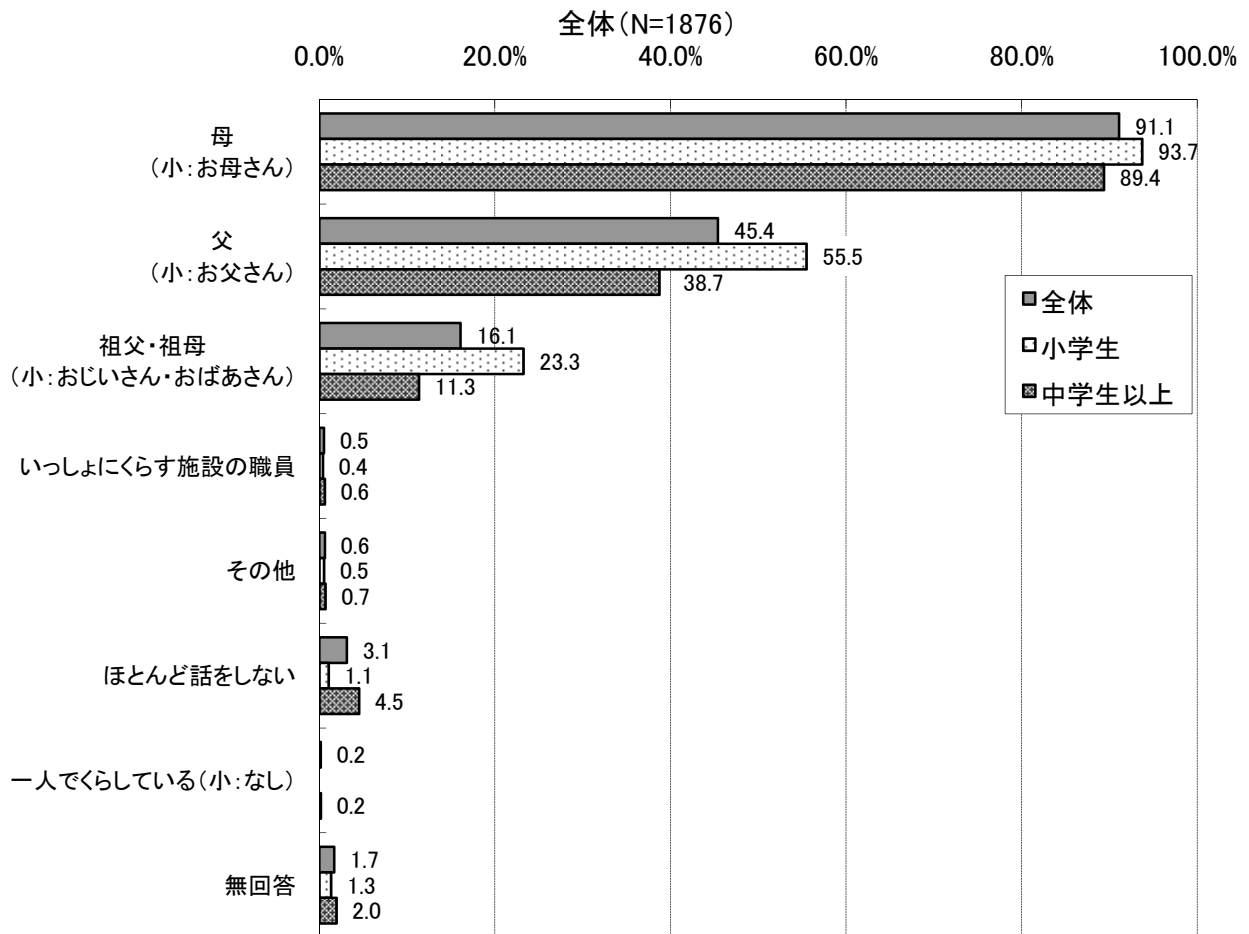
問14について、「友だち」が 16.8%と最も多い回答となっている。次いで、「スポーツ選手や芸能人など」(13.3%)、「母」(11.6%)、「何(だれ)からも影響を受けていない」(7.4%)の順となっている。

【あなたといっしょにくらしている保護者のことについて】

■保護者の中でよく話をするのはだれか

【中学生以上向け】（小学生：問 11 で同様の設問）

問 15 あなたといっしょにくらしている保護者の中で、よく話をするのはだれですか。
あてはまるものにもいくつか○をつけてください。

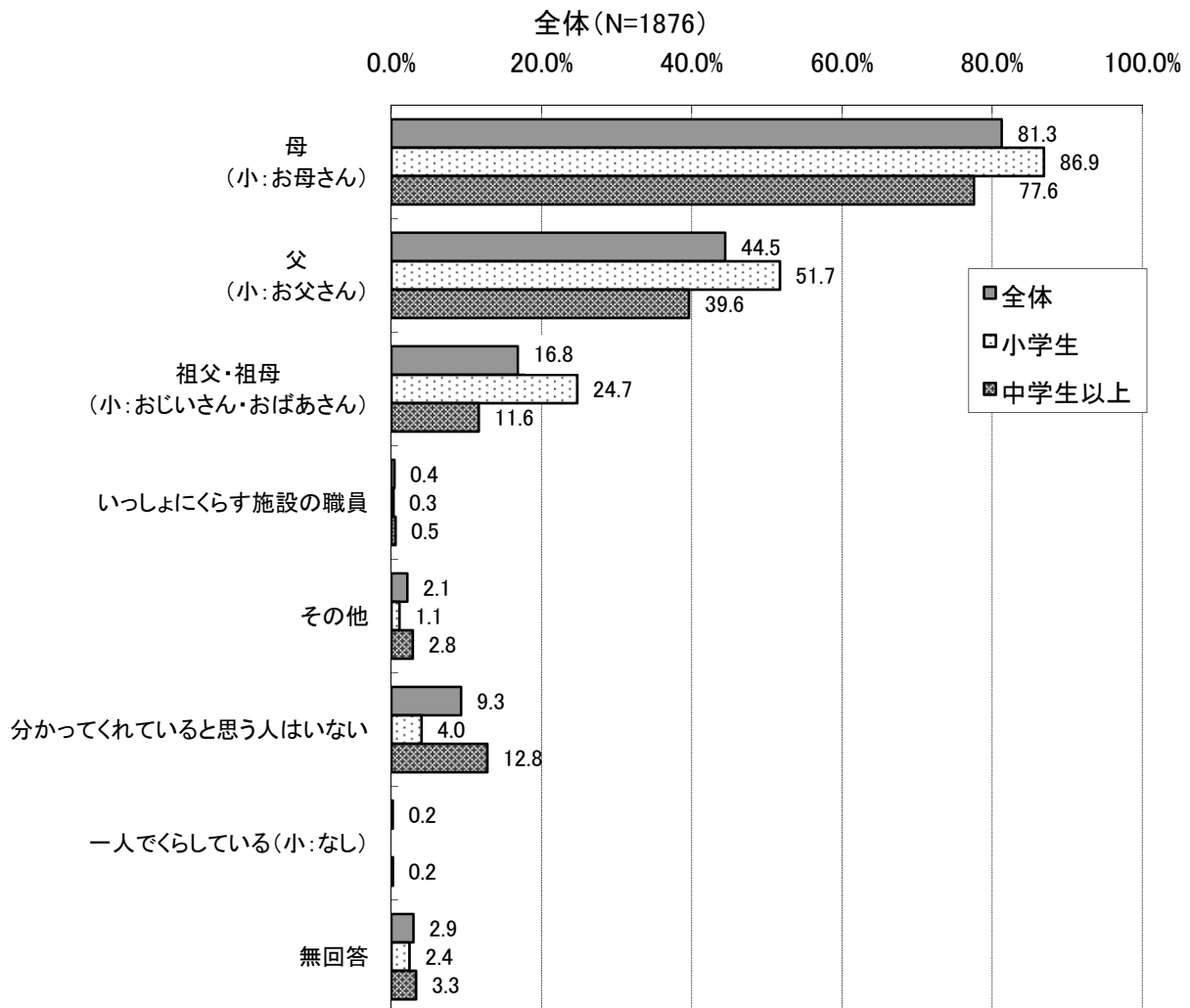


問15の全体についてみると、「母」が91.1%と最も多い回答となっている。次いで、「父」(45.4%)、「祖父・祖母」16.1%の順となっている。
「小学生」「中学生以上」の別でも、順位に変わりはない。「母」はいずれにおいても9割前後と高い割合であるが、「父」「祖父・祖母」は、中学生以上では小学生に比べて10ポイント以上低くなっている。

■保護者の中であなたのことをよく分かってきているのはだれか

【中学生以上向け】（小学生：問12で同様の設問）

問16 あなたといっしょにくらしている保護者の中で、ふだん、あなたのことをよく分かってきていると思う人はだれですか。
あてはまるものにもいくつか○をつけてください。



問16の全体についてみると、「母」が81.3%と最も多い回答となっている。次いで、「父」(44.5%)、「祖父・祖母」(16.8%)の順となっている。また、「分かってきていると思う人はいない」が9.3%となっている。「小学生」「中学生以上」の別でみると、小学生については全体と同じ順位となっているが、中学生では、「母」、「父」に次いで、「分かってきていると思う人はいない」が第3位となっている。

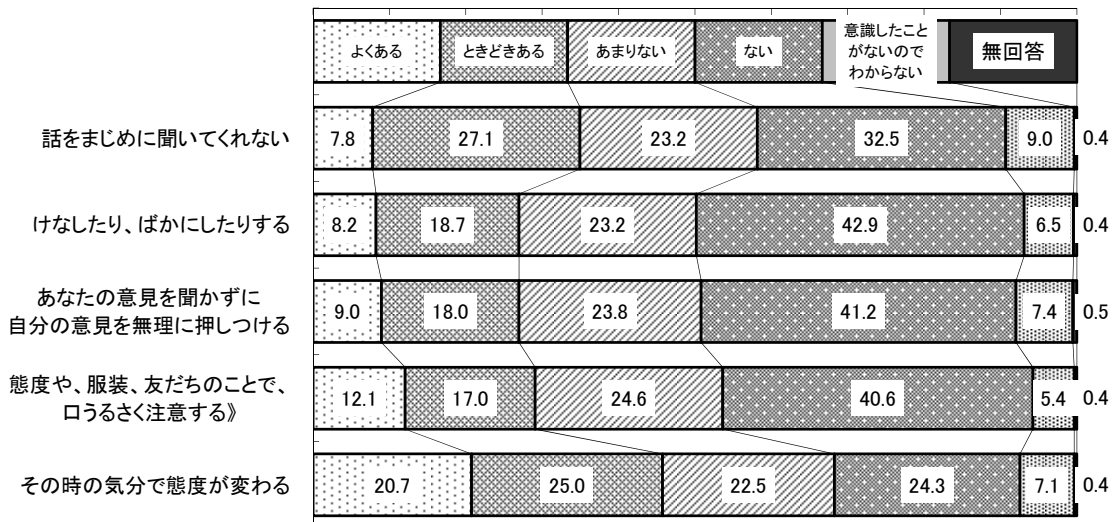
■あなたと話をするときの保護者の態度

【中学生以上】（小学生：問 13 で同様の設問）

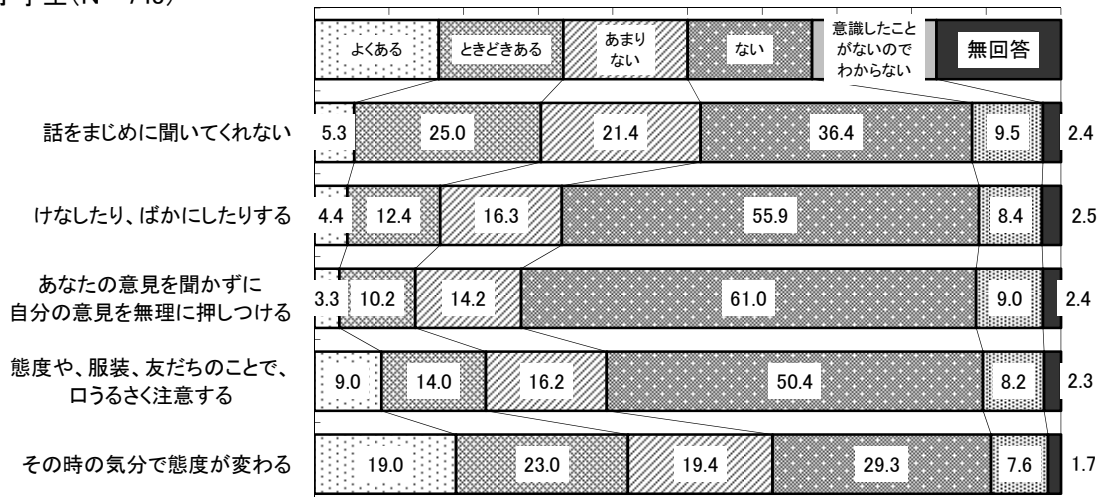
問 17 あなたと保護者が話をするときの保護者の態度について、次のような不満を感じたことがありますか。

それぞれ、最も近いものに○をつけてください。

中学生以上 (N=1128) 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



小学生 (N=748) 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



問17について、中学生では、『ある』（「よくある」+「ときどきある」）の合計についてみると、「その時の気分で態度が変わる」が最も高く、45.7%、以下「話をまじめに聞いてくれない」（34.9%）、「態度や、服装、友だちのことで口うるさく注意する」（29.1%）の順である。最も低いのは、「けなしたり、ばかにしたりする」の26.9%である。

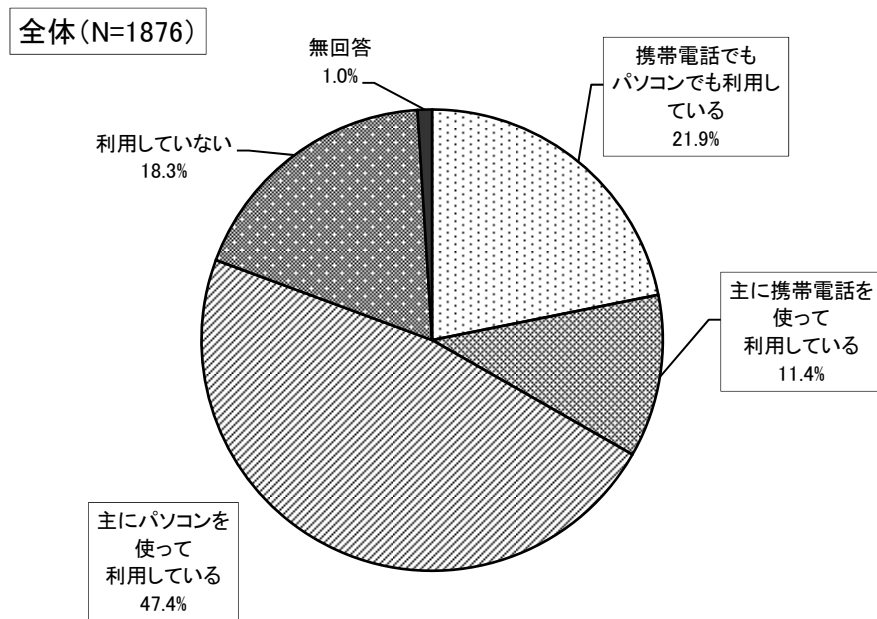
小学生では『ある』の合計についてみると、「その時の気分で態度が変わる」が最も高く42.0%、以下、「話をまじめに聞いてくれない」（30.3%）、「態度や、服装、友だちのことで、口うるさく注意する」（23.0%）の順である。最も低いのは、「あなたの意見を聞かずに自分の意見を無理に押しつける」の13.5%であり、次いで低いのは、「けなしたり、ばかにしたりする」の16.8%である。

【インターネットについて】

■パソコンや携帯でインターネットを利用しているか

【中学生以上向け】（小学生：問 20 で同様の設問）

問 18 あなたは、パソコンや携帯電話を使ってインターネットを利用していますか（授業などでの利用はのぞきます）。
あてはまるものに1つだけ○をつけてください。



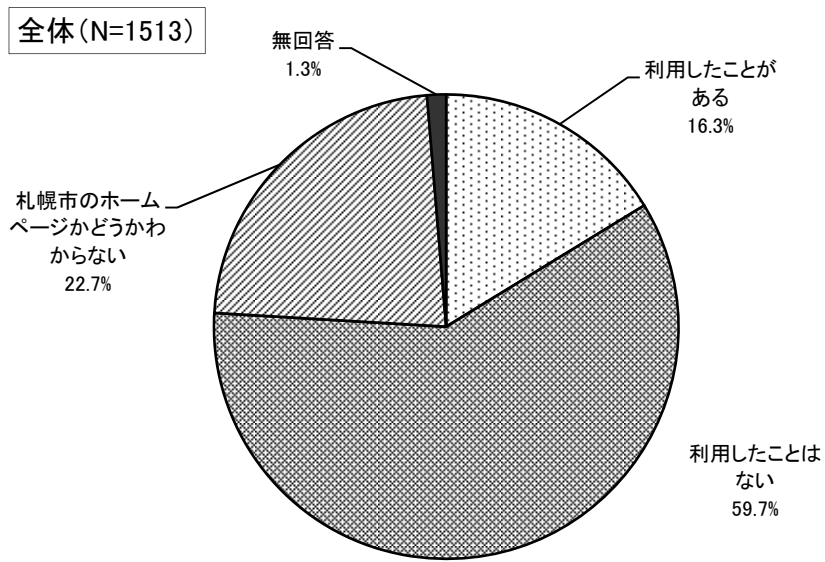
問18について、『利用している』（「携帯電話でもパソコンでも利用している」+「主に携帯電話を使って利用している」+「主にパソコンを使って利用している」）が80.7%と8割を超え、『利用していない』の18.3%を上回っている。

■市のホームページを利用したことがあるか

【中学生以上向け】（小学生：問 20-1で同様の設問）

《問 18 で、『利用している』に○をつけた人にお聞きします。》

問 18 の1 札幌市のホームページを利用したことがありますか。
あてはまるものに1つだけ○をつけてください。



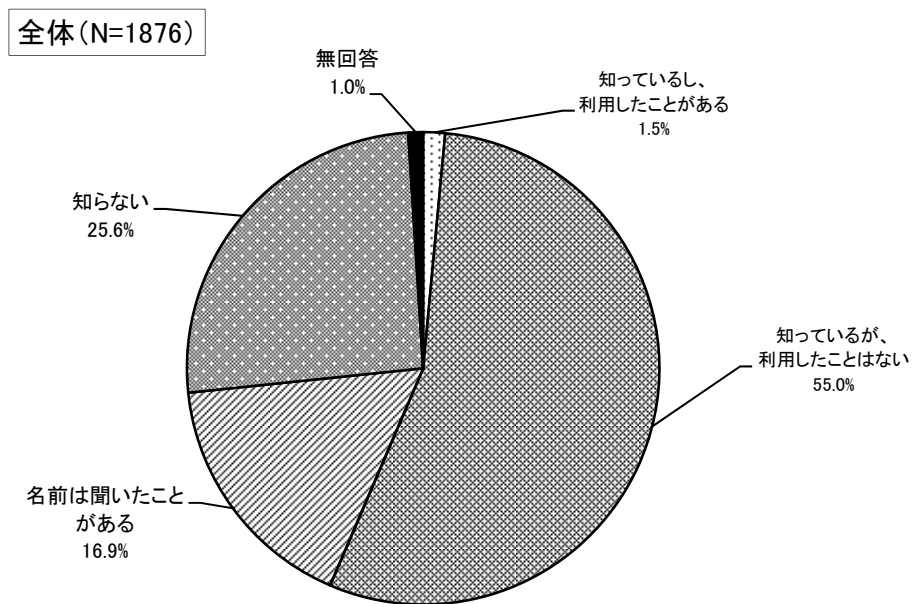
問18の1について、「利用したことがある」の 16.3%に対し、「利用したことはない」が 59.7%と、約6割に上る。

【困ったときに相談などができるところについて】

■子どもアシストセンターを知っているか

【中学生以上向け】（小学生：問 14 で同様の設問）

問 19 あなたは、いじめや暴力、さまざまな悩みなどの相談を聞いたり、解決のための手助けをしたりする「子どもアシストセンター」があることを知っていますか。
あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

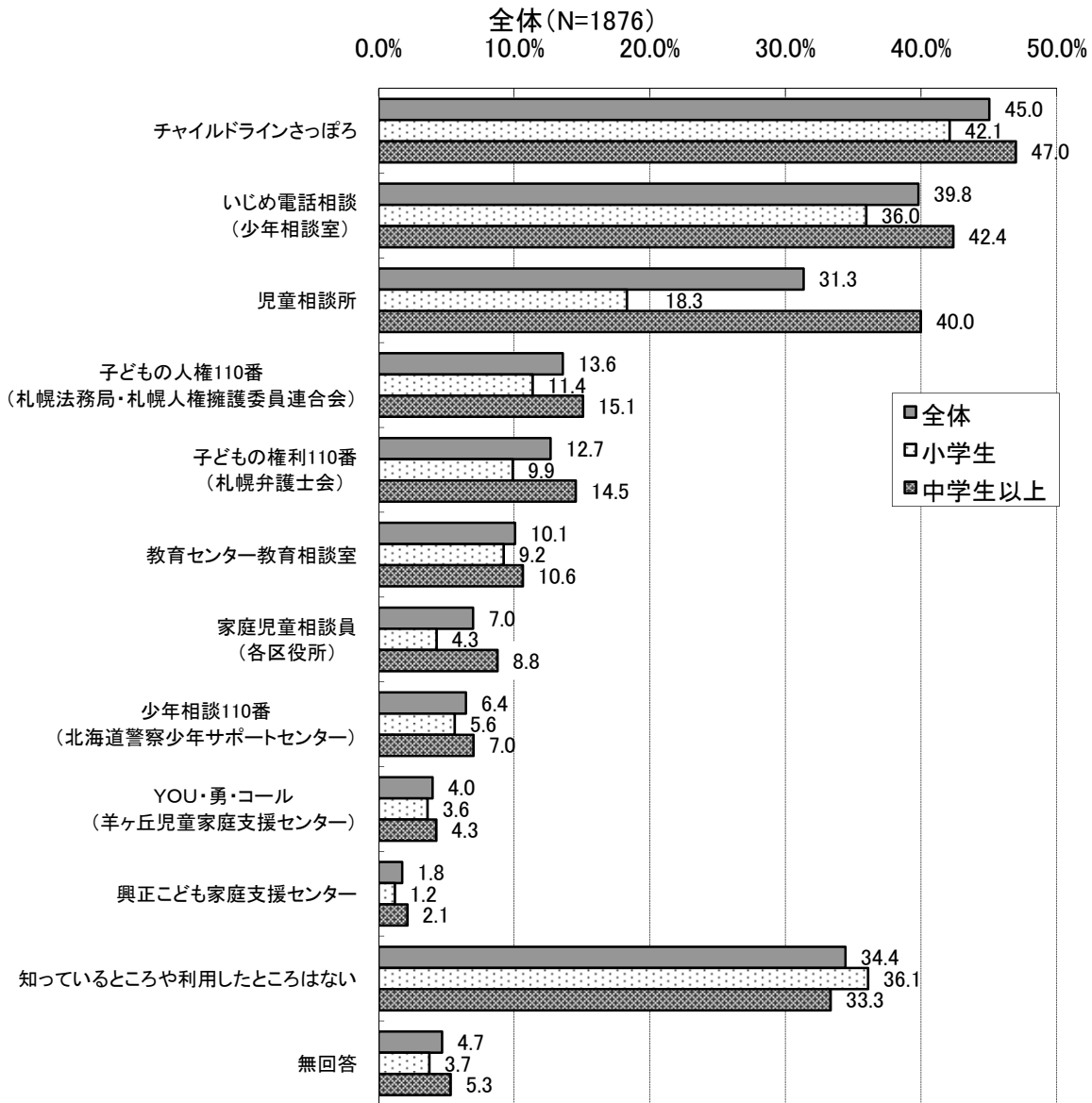


問19について、「知っているし、利用したことがある」(1.5%)、「知っているが、利用したことはない」(55.0%)、「名前を聞いたことがある」(16.9%)を合わせて、『聞いたことがある』のは、73.4%と7割を超える。「知らない」は、25.6%である。

■相談機関で知っているところや利用したところのあるところ

【中学生以上向け】（小学生：問 15 で同様の設問）

問 20 次の相談機関のうち、あなたが知っているところや、利用したところのあるところはありませんか。
あてはまるものすべてに○をつけてください。



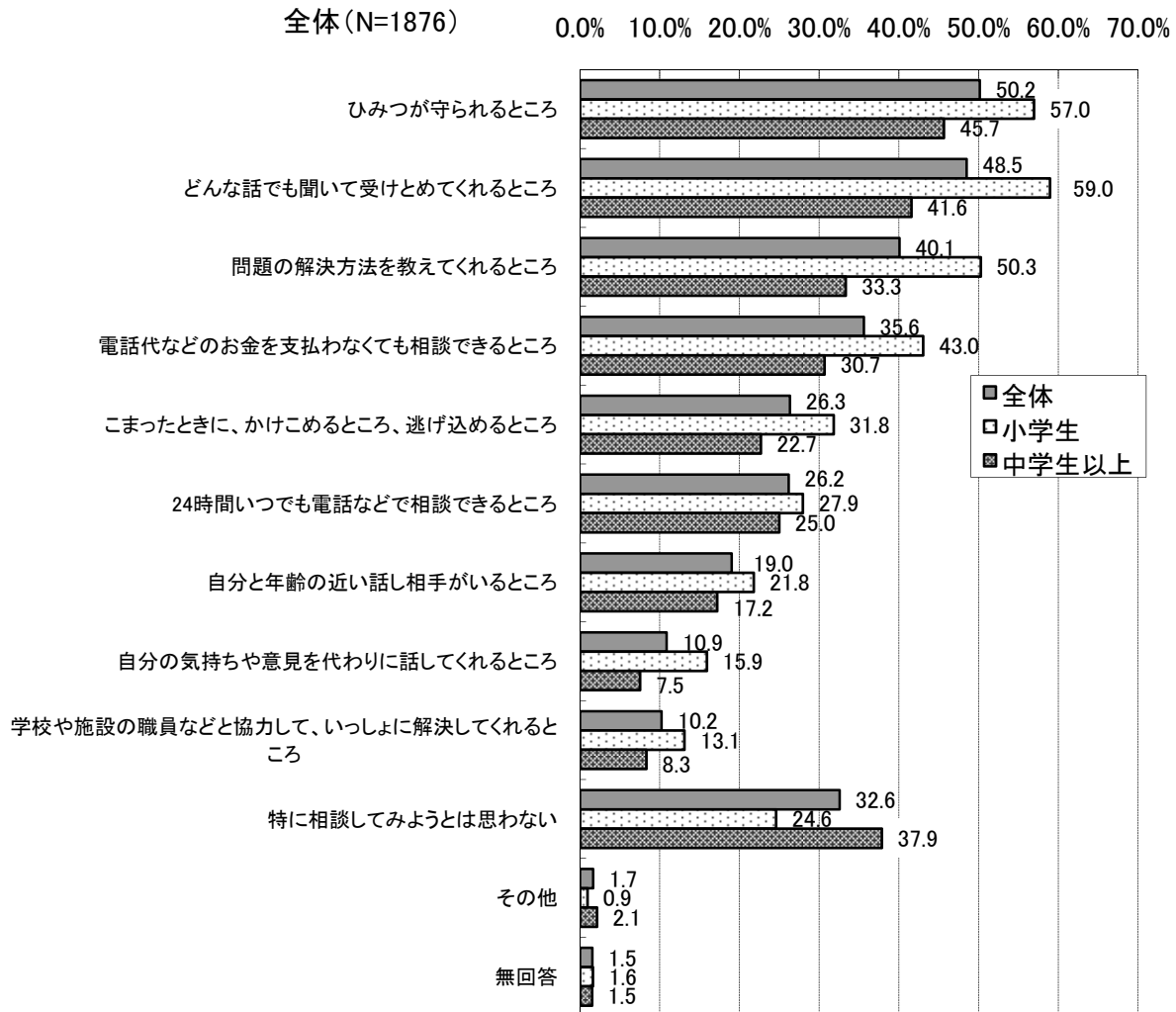
問20について全体で見ると、知っている相談機関で最も多い回答は、「チャイルドラインさっぽろ」の 45.0%、次いで「いじめ電話相談」(39.8%)、「児童相談所」(31.3%)の順となっている。また、「知っているところや利用したところはない」との回答も 34.4%ある。

小学校、中学生以上の別では、小学生、中学生以上とも、知っている相談機関の中では、「チャイルドラインさっぽろ」「いじめ電話相談」「児童相談所」の順は変わらないが、いずれも中学生以上のほうが小学生よりも高く、特に「児童相談所」は 20 ポイント以上高くなっている。また、「知っているところや利用したところはない」との回答も、小学生・中学生以上ともそれぞれ約 3 分の 1 を占めている。

■どのようなところであれば相談してみようと思うか

【中学生以上向け】（小学生：問 16 で同様の設問）

問 21 あなたはどのようなところであれば、相談してみようと思いますか。
あてはまるものにもいくつか○をつけてください。



問21の全体についてみると、「ひみつが守られるところ」が 50.2%と5割に達し、最も多い回答となっている。次いで、「どんな話でも聞いて受けとめてくれるところ」(48.5%)、「問題の解決方法を教えてくれるところ」(40.1%)、「電話代のお金を支払わなくても相談できるところ」(35.6%)の順となっており、「特に相談してみようとは思わない」も 32.6%ある。

小学生、中学生以上の別でみると、上位3項目はいずれも「ひみつが守られるところ」「どんな話でも聞いて受けとめてくれるところ」「問題の解決方法を教えてくれるところ」となっているが、いずれも小学生のほうが中学生より高く、特に、「どんな話でも聞いて受けとめてくれるところ」「問題の解決方法を教えてくれるところ」については約 17 ポイント高い。

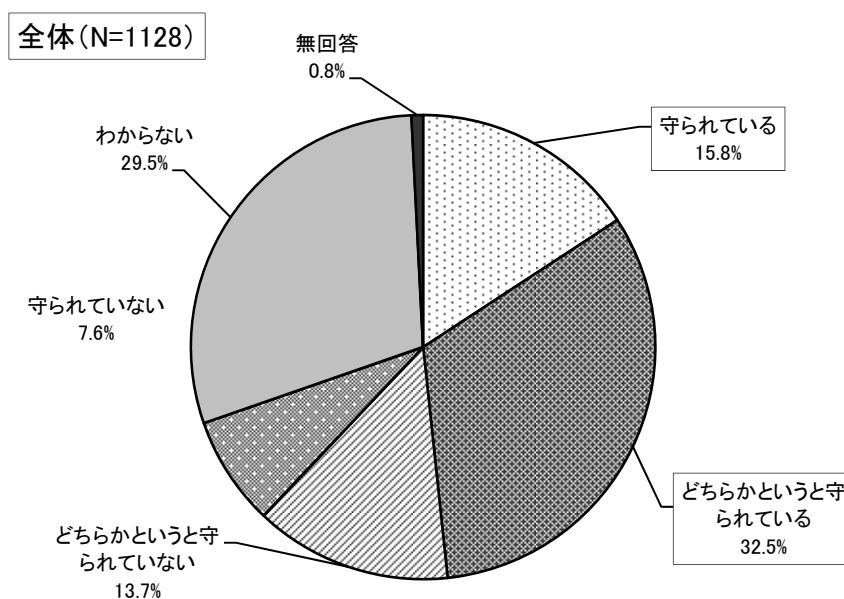
また、中学生以上では、「特に相談してみようとは思わない」が 37.9%と、小学生に比べ 10 ポイント以上高い割合となっている。

【子どもの権利について】

■札幌市では、子どもの権利は守られているか

【中学生以上向け】（小学生：設問なし）

問 22 子どもがのびのびと過ごし、すこやかに成長・発達していくために守られなければならない子どもにとっての基本的な権利を「子どもの権利」といいます。あなたは、生活全体を考えたとき、札幌市では、子どもの権利が守られていると思いますか。最も近いと思うものに○をつけてください。

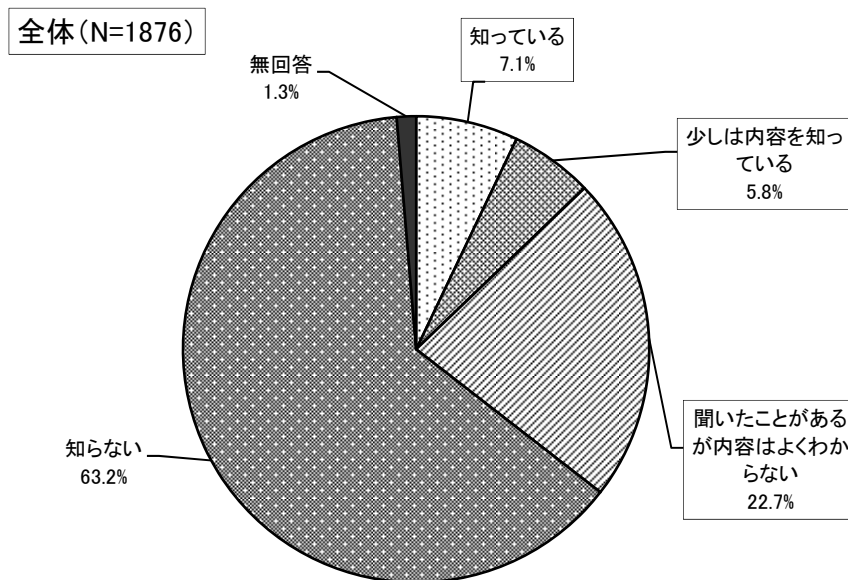


問22について、『守られている』（「守られている」+「どちらかというと守られている」）が 48.3%と、『守られていない』（「守られていない」+「どちらかというと守られていない」）の 21.3%を上回っている。また、「わからない」も 29.5%と約3割に上る。

■子どもの権利条例を知っているか

【中学生以上向け】（小学生：問 17 で同様の設問）

問 23 札幌市では、札幌でくらす子どもたちの、子どもの権利をみんなで大切にするためのきまりとして、「子どもの権利条例」をつくりました。あなたは、このことを知っていますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。



問23について、「知っている」(7.1%)、「少しは内容を知っている」(5.8%)、「聞いたことがあるが内容はよくわからない」(22.7%)を合わせて、『条例について聞いたことがある』割合は35.6%であり、「知らない」は63.2%と6割に達している。

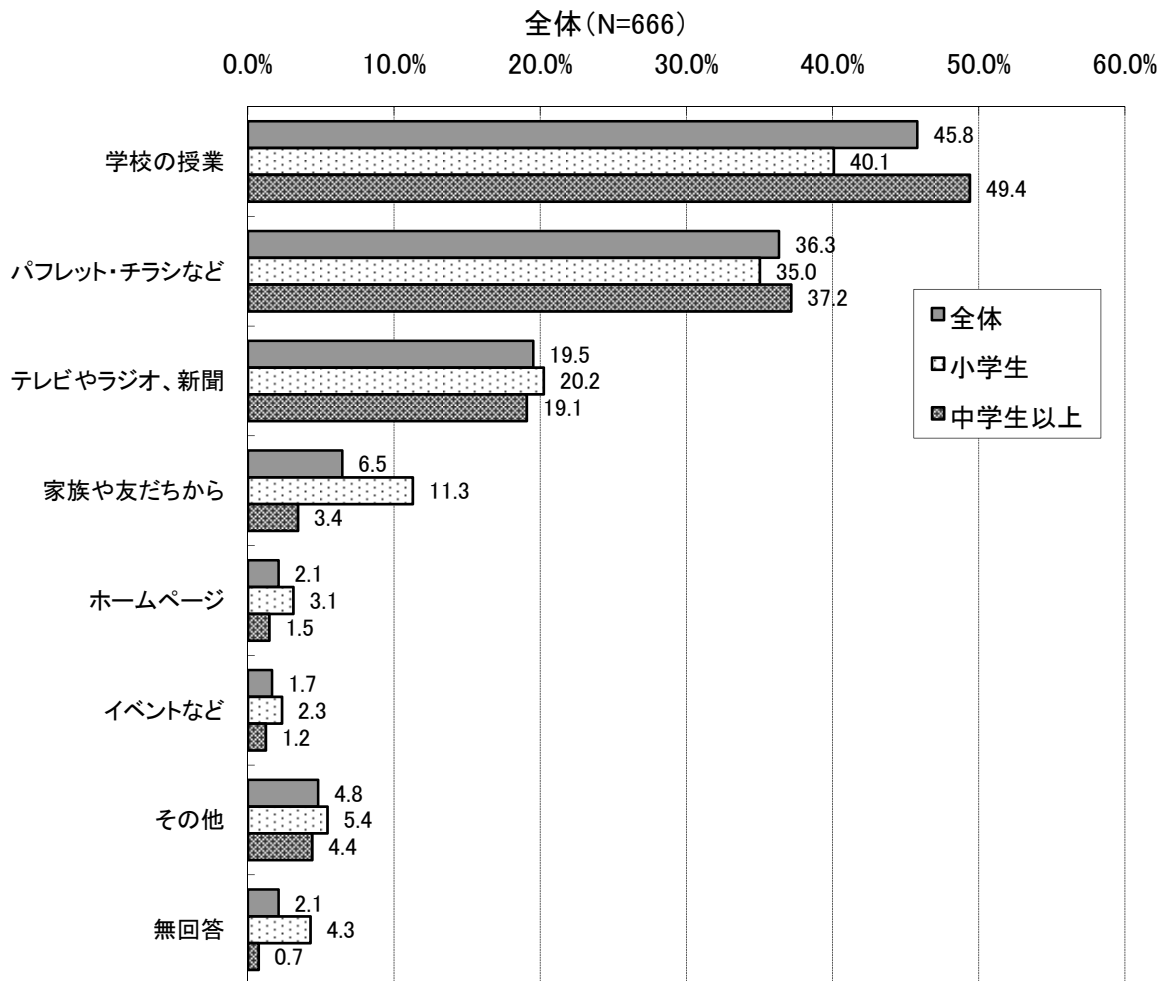
■子どもの権利条例を何で知ったか

【中学生以上向け】（小学生：問 17 の1で同様の設問）

《問 23 で、「知っている」「少しは内容を知っている」「聞いたことがあるが内容はよくわからない」に○をつけた方にお聞きします》

問 23 の1 何で知ったり聞いたりしましたか。

あてはまるものすべてに○をつけてください。



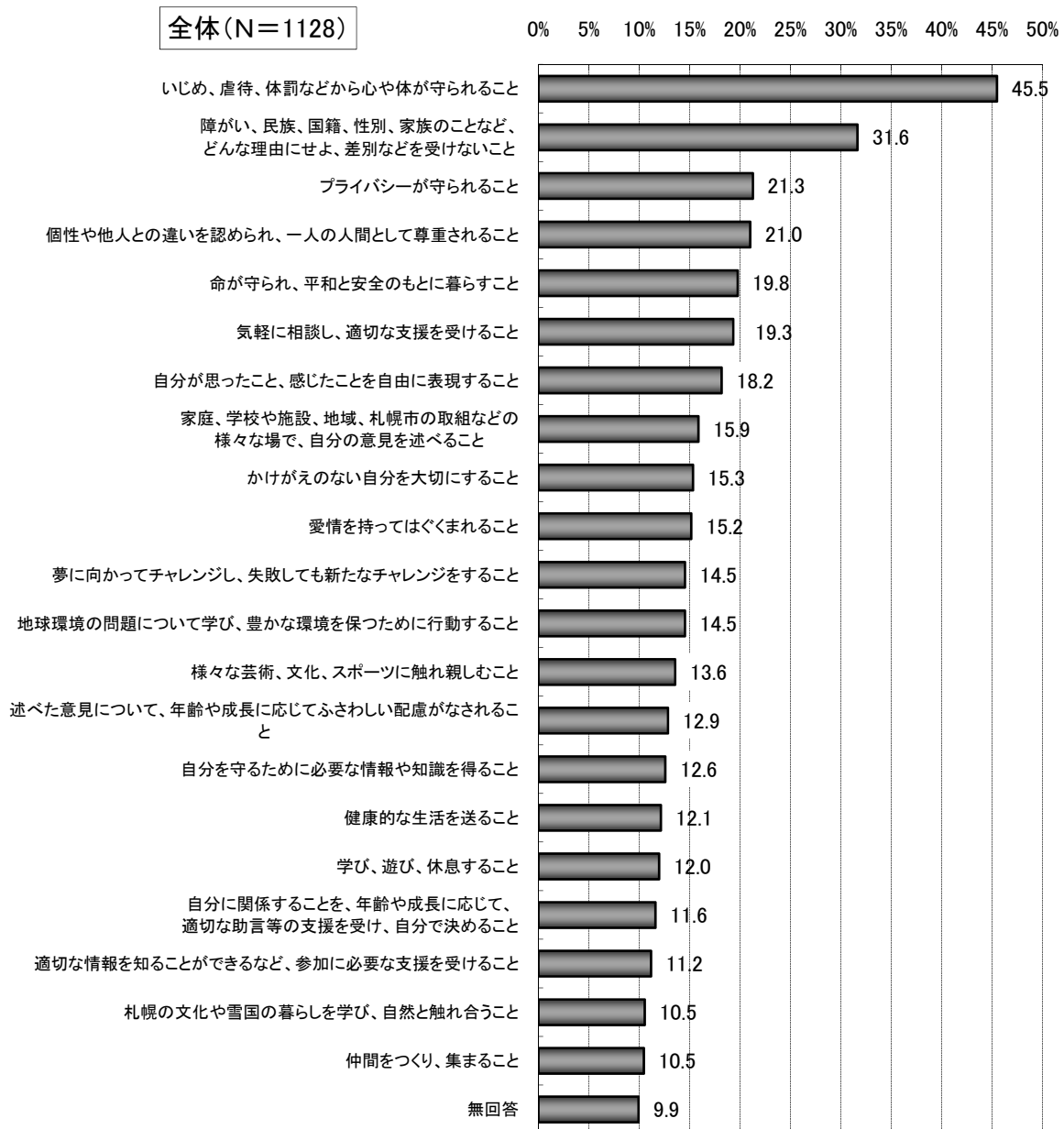
問23の1の全体についてみると、「学校の授業」が 45.8%と最も多い回答となっている。次いで、「パンフレット・チラシなど」(36.3%)、「テレビやラジオ、新聞」(19.5%)、「家族や友だちから」(6.5%)の順となっている。

小学生、中学生以上の別でみると、小学生、中学生以上とも1位から3位までの順位に違いはないが、1位の「学校の授業」について中学生以上では 49.4%と5割に近い率となっており、小学生に比べて9ポイント高い。また、小学生では、「家族や友だちから」が 11.3%と約1割に上っている。

■ 条例に定められている権利で守られていないと思うものはどれか

【中学生以上向け】（小学生：設問なし）

問 24 札幌市でつくっている、子どもの権利条例（子どもの権利を大切にするための札幌市のきまり）では、札幌の子どもがのびのびと過ごし、成長していくために、特に大切なものとして、21 の子どもの権利が定められています。あなたは、ふだんの生活で、次の1から21の中に、守られていないと思うものはありますか。守られていないと思うものにいくつでも○をつけてください。

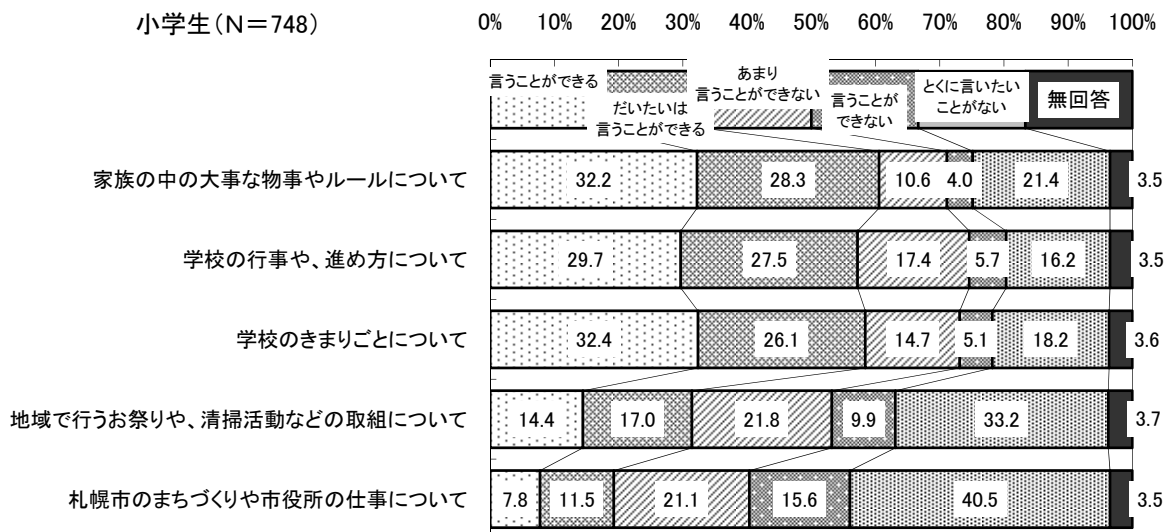
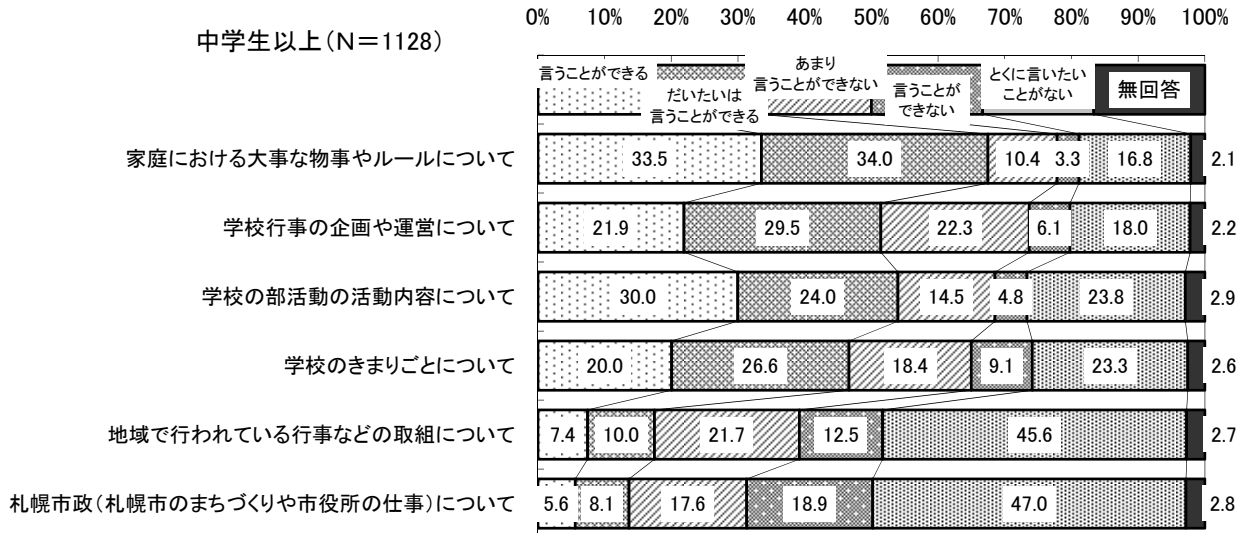


問24について、「いじめ、虐待、体罰などから心や体が守られていること」が 45.5%と最も多い回答となっている。次いで、「障がい、民族、国籍、性別、家族のことなど、どんな理由にせよ、差別などを受けないこと」(31.6%)、「プライバシーが守られること」(21.3%)、「個性や他人との違いを認められ、一人の人間として尊重されること」(21.0%)、「命が守られ、平和と安全のもとに暮らすこと」(19.8%)、「気軽に相談し、適切な支援を受けること」(19.3%)の順となっている。

■自分の考えや思いがあるときに、それを言うことができるか

【中学生以上】（小学生：問18で同様の設問）

問25 あなたは、次の6つのことについて、自分の考えや思いがあるときに、それを言うことができますか。
それぞれ、最も近いものに○をつけてください。



問25では、中学生では、『できる』(「言うことができる」+「だいたい言うことができる」)の合計についてみると、「家族の中の大事な物事やルールについて」が最も高く67.5%、以下、「学校の部活動の活動内容について」が54.0%、「学校行事の企画運営」が51.4%の順となっている。最も低いのは、「札幌市政(札幌市のまちづくりや市役所の仕事)について」の13.7%である。

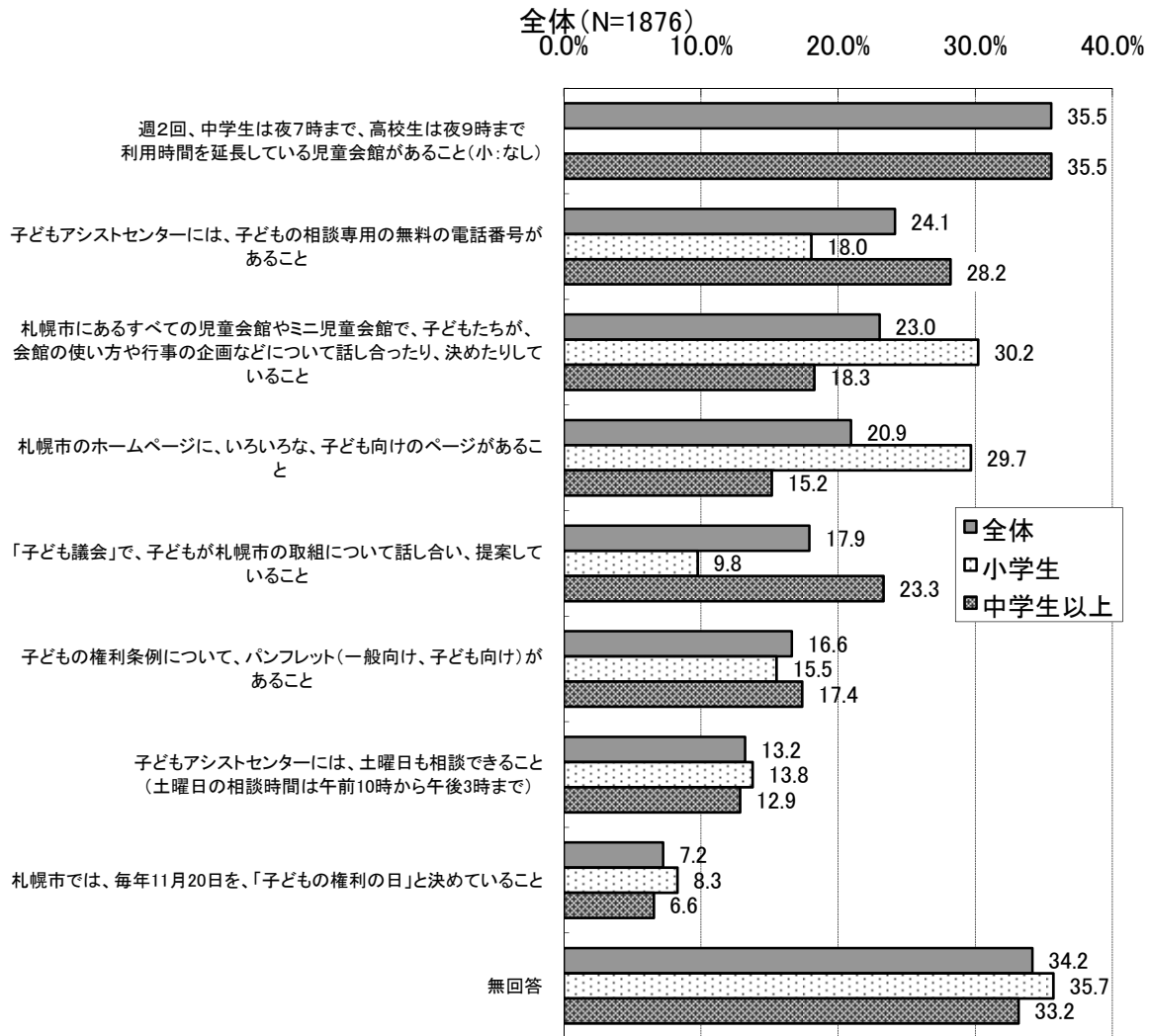
小学生では、『できる』の合計についてみると、「家族の中の大事な物事やルールについて」が最も高く60.5%、「学校のきまりごとについて」が58.5%、「学校の行事や、進め方について」が57.2%の順となっている。最も低いのは、「札幌市のまちづくりや市役所のしごとについて」の19.3%である。

小学生と中学生以上とで比較してみると、『できる』の合計について、小学生では、ほとんど差はないものの「学校のきまりごとについて」が「学校の行事や、進め方について」を上回っているのに対し、中学生では、「学校行事の企画運営」が「学校のきまりごとについて」を約5ポイント上回っている。また、順位は同じだが、「地域で行われている行事などの取組について」が17.4%と、小学生の同様の問に対する回答31.4%に対して約半分にとどまっている。

■子どもの権利や子どもに関する事業で知っているものはどれか

【中学生以上向け】（小学生：問 19 で同様の設問）

問 26 あなたは、次のことを知っていますか。
知っているものすべてに○をつけてください。



問26の全体についてみると、「週2回、中学生は夜7時まで、高校生は夜9時まで利用時間を延長している児童会館があること(小:なし)」が 35.5%と最も多い回答となっている。次いで、「子どもアシストセンターには、子どもの相談専用の無料の電話番号があること」(24.1%)、「札幌市にあるすべての児童会館やミニ児童会館で、子どもたちが、会館の使い方や行事の企画などについて話し合ったり、決めたりしていること」(23.0%)、「札幌市のホームページに、いろいろな、子ども向けのページがあること」(20.9%)の順となっている。

小学生、中学生の別でみると、小学生では、「札幌市にあるすべての児童会館やミニ児童会館で、子どもたちが、会館の使い方や行事の企画などについて話し合ったり、決めたりしていること」(30.2%)、「札幌市のホームページに、いろいろな、子ども向けのページがあること」(29.7%)、「子どもアシストセンターには、子どもの相談専用の無料の電話番号があること」(18.0%)の順となっている。

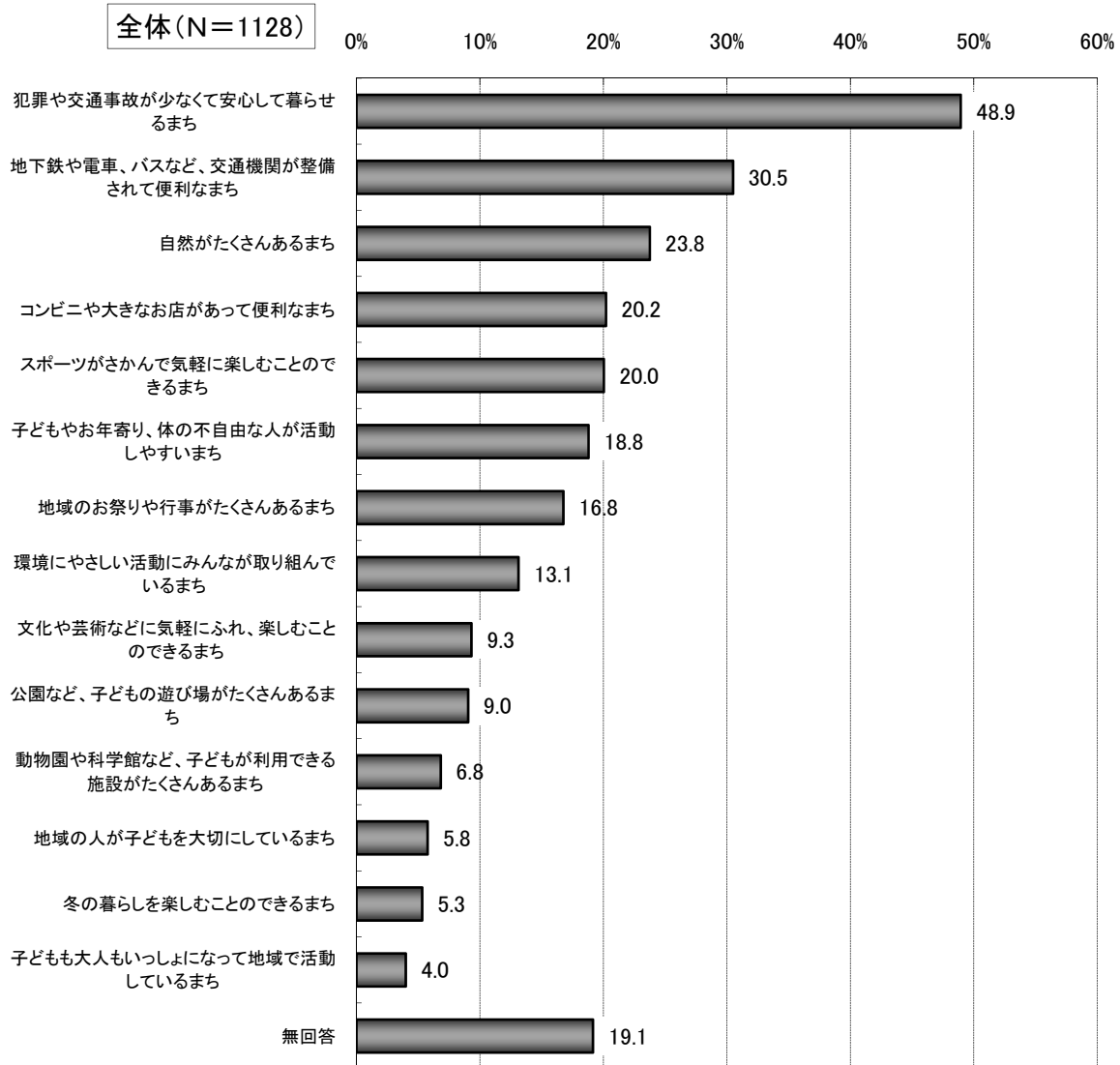
中学生では、「週2回、中学生は夜7時まで、高校生は夜9時まで利用時間を延長している児童会館があること(小:なし)」35.5%、「子どもアシストセンターには、子どもの相談専用の無料の電話番号があること」(28.2%)、「「子ども議会」で、子どもが札幌市の取組について話し合い、提案していること」(23.3%)の順となっている。

【札幌のまちについて】

■札幌市が今後どのようなまちになってほしいか

【中学生以上向け】（小学生：設問なし）

問 27 あなたは、札幌市がこれから、どのようなまちになってほしいと思いますか。
あてはまるものを3つまで選んで○をつけてください。



問27について、「犯罪や交通事故が少なくて安心して暮らせるまち」が48.9%と最も多い回答となっている。次いで、「地下鉄や電車、バスなど、交通機関が整備されて便利なまち」(30.5%)、「自然がたくさんあるまち」(23.8%)、「コンビニや大きなお店があって便利なまち」(20.2%)、「スポーツがさかんで気軽に楽しむことのできるまち」(20.0%)の順となっている。